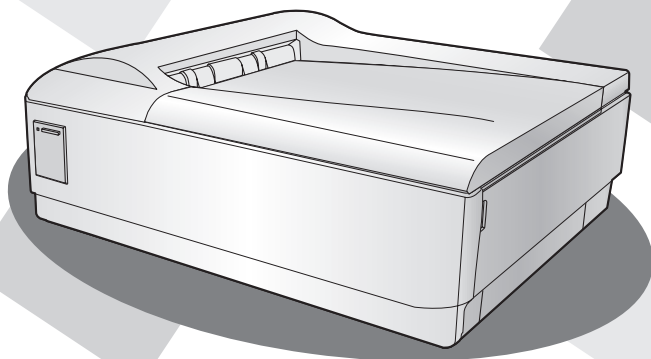
SHARP

フォトプレーヤー
取扱説明書

形 名

エイチエヌ ピー ピー

HN-PP100

ご使用の前に
準備
画像を表示／プリント
いろいろなプリント
いろいろな機能
他の機器との接続
こまったときは
ご参考
さくいん

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に、「安全に正しくお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、いつでも見ることができる所に必ず保存してください。

特長

テレビの大画面で画像を表示！（☞ 29～31ページ）

- テレビと本機をつないで、テレビの大画面で画像を表示します。
- テレビのリモコンでも本機の操作を行うことができます。

画像を自動的に切り替える フォトスライドショー（☞ 53～56ページ）

- 音楽とともに、表示している画像が一定時間で自動的に切り替わります。
- 表示される画像を、お好みの順番に並べ替えて表示することができます。

リモコン操作で画像をプリント！（☞ 32～35ページ）

- テレビ画面に表示中の写真を、リモコン操作でプリントできます。
- 2 枚以上連続してプリントしたり、複数の画像をまとめてプリントしたりすることもできます。

赤外線転送で画像を表示！（☞ 64～66ページ）

- 携帯電話やデジタルカメラの赤外線転送で、そのまま表示やプリントができます。
- 赤外線転送された画像データをメモリーカードに保存することもできます。

いろいろなレイアウトで写真をプリント！（☞ 36～52ページ）

- いろいろなレイアウトに合わせて画像をプリントできます（レイアウトプリント、スクラップブック）
- 画像データを使って、オリジナルのカレンダーを作成できます。
- 証明写真のプリントができます。
- 画像の一覧をプリントすることができます（インデックスプリント）。

もくじ

ご使用の前に

準　備

画像を表示／プリント

いろいろなプリント

いろいろな機能

他の機器との接続

こまったときは

ご参考

安全に正しくお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためにいろいろな表示をしています。
その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。
内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠ 警 告	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
⚠ 注 意	けがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

してはいけないことを表しています。	しなければならないことを表しています。	気をつける必要があることを表しています。

⚠ 警告

表示された電源電圧（AC 100V）以外の電圧で使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

コードを傷つけたり、無理に曲げたり、ねじったり、加工したりしないでください。また、物を載せたり、加熱したり、引っぱったりしないでください。
コードが破損し、火災・感電の原因となることがあります。コードが傷ついたときは（芯線の露出、断線など）、販売店にご相談ください。

タコ足配線はしないでください。
発熱により、火災の原因となることがあります。

電源プラグを抜くときは、コードを引っぱらないでください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

改造しないでください。
火災・感電の原因となることがあります（分解や改造は法律により禁止されています）。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。
感電や発熱による火災の原因になることがあります。

コードを熱器具に近づけないでください。
コードの被覆がとけて、火災・感電の原因となることがあります。

傷んだプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。

雷が鳴りだしたら安全のため、早めに電源プラグをコンセントから抜いておいてください。
雷によっては、火災・感電・故障の原因となることがあります。

風呂場や雨にあたる所、湿気の多い所では使用しないでください。
火災・感電の原因となることがあります。

万一、異音や異臭がしていたり、煙が出ていたりするときは、電源プラグをコンセントから抜き、販売店に修理をご依頼ください。
異常な状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

内部に金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭では注意してください。

本機の近くに花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。ペットのいるご家庭では、ペットの尿にもご注意ください。万一、内部に水や異物などが入った場合は、電源プラグをコンセントから抜き、販売店にご連絡ください。

ボタン電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがありますので、こすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

メモリーカード、ボタン電池は幼児の手の届かない所に保管してください。
誤って飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。また、幼児が機器から取り出さないように注意してください。

⚠ 注意

- ボタン電池（CR2025）以外は使用しないでください。
- ボタン電池の端子は、プラス（＋）とマイナス（－）の向きを反対にして入れないでください。
- ボタン電池を加熱したり、火の中へは投げ込まないでください。
- ボタン電池は充電しないでください。
- 金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないでください。

長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜いてください。
絶縁劣化による火災・感電・漏電の原因となることがあります。

電池を使い切ったときや、長時間使わないときは、電池を取り出してください。
電池を入れたままにしておくと、過放電により液がもれ、故障･火災･けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

直射日光が当たる所や、35℃以上の所、5℃以下の所で使わないでください。
故障したり、十分に性能が発揮されない原因となります。

前面カバーや横排紙カバー、下排紙カバーを閉めるときに、指などをはさまないように注意してください。
けがの原因になることがあります。

本機の内部に、指などを入れて清掃しないでください。
けがや故障の原因になることがあります。

手で直接サーマルヘッドに触れないでください。
発熱していることがあり、やけどやけがの原因になることがあります。

布や布団でおおったり、つつんだりしないでください。
熱がこもり、火災の原因になることがあります。

湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しないでください。
火災・感電・故障の原因になることがあります。

水平でない場所や振動の激しい場所には置かないでください。
落下により破損・けがの原因になることがあります。

本機の上に物を載せないでください。
変形や故障の原因になることがあります。

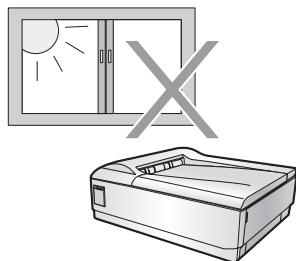
点検・清掃（お手入れ）は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
感電やけがの原因になることがあります。

知っておいていただきたいこと

使用する場所について

●以下のような場所では使用しないでください

・ゴミやほこりの多いところ
・直射日光の当たるところ
・冷暖房機の近くなど温度変化の激しいところ
・ピアノやじゅうたんの上
・たばこの煙の影響を受けるところ
・電子レンジやゲーム機、スピーカーなどの近く

上記のような場所で使用すると、故障や変形、きれいにプリントができない原因になることがあります。

●縦置きで使用しないでください

故障の原因になることがあります。

使用する状況について

●周囲の温度が高いときや連続してプリントしたときは…

本機の温度が高くなりすぎると、プリントを休止する場合があります。本機の温度が下がるまでお待ちください。

適正な温度まで下がると、自動的にプリントを再開します。

●長期間使わないときは…

・本機を長期間使わないときは、電源プラグをコンセントから抜いておいてください（使用していないときも、待機電力が発生しています）。
・インクカートリッジは取り出して保管してください。

テレビに表示される画像について

テレビに表示される画像は、発色方法や液晶画面の特性などによって、見え方が変わることがあります。そのため、テレビに表示される画像とプリントした画像では、画質や色合いが異なる場合があります。

本機の動作について

本機は、本機に取り付けたメモリーカードやUSB機器の中にある画像をテレビで表示／プリントするものです。パソコンにつないでプリントすることはできません。

複製の禁止について

次のようなものを複製することは、法律で禁止されているか、注意が必要なものです。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証券、外国で流通する紙幣、貨幣、証券類
- 未使用の郵便切手、官製はがき、政府発行の印紙、酒税法で規定の証券類
- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券、政府発行のパスポート、公共機関や民間団体の免許証、身分証明書や通行券、食券などの切符類
- 著作権の対象となっている書籍、絵画、版画、地図、図面、写真などの著作物は、個人的に、または、家庭内、その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するため以外は、複製を禁止されています。

大切なデータを保護するために

メモリーカードの登録内容は、使いかたを誤ったときや、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします（パソコンへコピーするなど）。

なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

フォトペーパーとインクカートリッジの取り扱いについて

●セットするとき

・プリント前にフォトペーパーのミシン目をカットしないでください。カットするとプリントできなくなります。

・プリント面を指で触ったり、指紋を付けたりしないでください。

・セットするときは、すぐに開封せずに周囲の温度になじませてからご使用ください。特に低温で保管していたときなどは、温度差により結露※が起こり、故障の原因になることがあります。

・フォトペーパーやインクカートリッジを直射日光が当たるところや、高温・多湿のところに置かないでください。きれいにプリントできないことがあります。

※ 結露とは
温度の低い状態から暖かい状態になったときなど、物の表面や内部に水滴が付くことがあります。これを結露といいます。
結露が本機内部やフォトペーパーなどに付いた状態で使用すると、きれいにプリントできなかったり、故障の原因になることがあります。結露の可能性があるときは、電源を切り、しばらくそのままにして結露が乾くまでお待ちください。

●プリントしているとき

・ペーパーカセットやインクカートリッジを抜いたり、動いているペーパーを引っ張ったり、プリント面を指で触れたりしないでください。本機の故障やインクカートリッジのインクリボンが切れる原因になることがあります。

・プリント中に電源プラグを電源コンセントから抜かないでください。本機内の温度が下がらず、インクリボンが切れる原因になることがあります。

・プリント済みのペーパーをためないでください。紙詰まりの原因になることがあります。特にプリント後にそりの大きいペーパーは、ためずに取り除いてください。

●プリントが終わったとき

・残ったフォトペーパーは早めのご使用をおすすめします。残った場合は、フォトペーパーをペーパーカセットから取り出したあと、必ず保護シートをプリント面に重ねてから、ビニール袋などに入れて平らな状態で保管してください。

●プリントしたフォトペーパーの取り扱い

・**一度プリントしたペーパーは、再利用しないでください。**
再度プリントすると、インクリボンが切れることがあります。

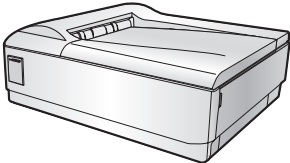
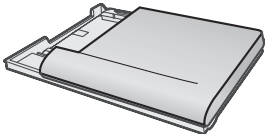
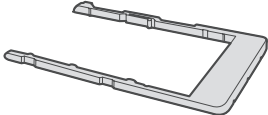
・変色や色落ち、色移りなどの原因になることがあるため、以下のことにご注意ください。
  - プリント面にアルコールなどの揮発性溶剤を付着させないでください。
  - プリント面どうしを密着させたり、他の紙などを重ねたりした状態で放置しないでください。
  - 直射日光が当たるところや、高温・多湿のところに置かないでください。

・プリント後にペーパーをカットするときは、ミシン目にそって折り、その後に反対側に折り返してからカットしてください。

●廃棄するときは

・使用したインクカートリッジにはプリントした情報が残っています。内容を他の人に見られたくないときは、情報流出の回避を考慮して、インクカートリッジを廃棄することをおすすめします。

・使用したインクカートリッジは、捨てる地域の規則にしたがって捨ててください。分からないときは、「燃えないゴミ」として捨ててください（地域によっては「燃えるゴミ」として取り扱われている場合もあります）。

商標について

- SDメモリーカードはパナソニック株式会社、米国サンディスク社、株式会社東芝の商標です。
- miniSD™microSD™はSDアソシエーションの商標です。
- マルチメディアカードは独Infineon Technologies AG社の登録商標です。
- コンパクトフラッシュ（CompactFlash）は、米国サンディスク社の商標です。
- マイクロドライブは、Hitachi Global Storage Technologies の登録商標です。
- メモリースティック™、メモリースティック Duo™、メモリースティックマイクロ™、メモリースティックPRO™、メモリースティックPRO Duo™、メモリースティックPRO-HG Duo™はソニー株式会社の商標です。
- HDMI™ (High-Definition Multimedia Interface)、HDMIロゴおよび高品位マルチメディアインターフェースは、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- IrSimple™、IrSS™、IrDA® は Infrared Data Association® の商標です。
- 当製品には、イーソル株式会社のリアルタイムOS「PrKERNELv4」、ファイルシステム「PrFILE2」、およびUSBホストスタック「PrUSB/Host」が搭載されています。また、ソフトウェアは同社製開発環境「eBinder」を使用して開発されました。
- その他、本書に記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

この装置について

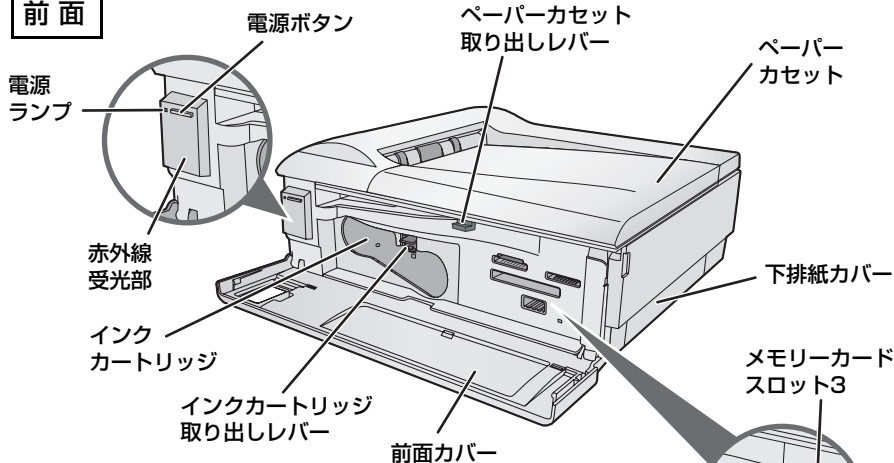
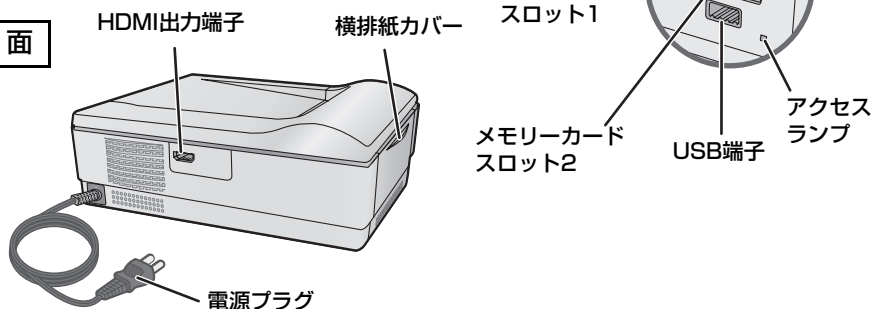
この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

付属品の確認

次のものがすべてそろっているか、確認してください。もし足りない場合やちがうものが入っているときは、お買いあげの販売店にご連絡ください。

品名	数量	備考
本体	1台	
リモコン	1個	● お買いあげ時は、絶縁シートが付いています。
ペーパーカセット	1個	● ペーパーカセットは、あらかじめ本体にセットされています。
Lサイズアダプター	1個	● Lサイズアダプターは、あらかじめペーパーカセットにセットされています。
リモコン用電池	1個	● リモコン用電池は、あらかじめリモコンにセットされています。
HDMIケーブル用コア	1個	
取扱説明書（本書）※	1冊	

※当商品は日本国内向けであり、日本語以外の説明書はございません。
This model is designed exclusively for Japan, with manuals in Japanese only.

- **HDMIケーブルは付属していませんので、市販のHDMIケーブル（19ピン）を別途お買い求めください。**
  HDMIケーブル（2m）とフォトペーパー、インクカートリッジがセットになった、フォトプレーヤー用スターターキット（HN-SKPP01）のご購入をおすすめします。
- **フォトペーパー、インクカートリッジは付属していませんので、画像をプリントするときは、当社純正品のフォトプリントパックを別途お買い求めください（☞ 84ページ）。**

各部の名前

本体

前面

電源ランプ
電源ボタン
ペーパーカセット取り出しレバー
ペーパーカセット
赤外線受光部
下排紙カバー
インクカートリッジ
メモリーカードスロット3
インクカートリッジ取り出しレバー
前面カバー
メモリーカードスロット1
アクセスランプ
メモリーカードスロット2
USB端子

背面

HDMI出力端子
横排紙カバー
電源プラグ

リモコン

前面

電源ボタン
電源を入れる／切るときに押します。

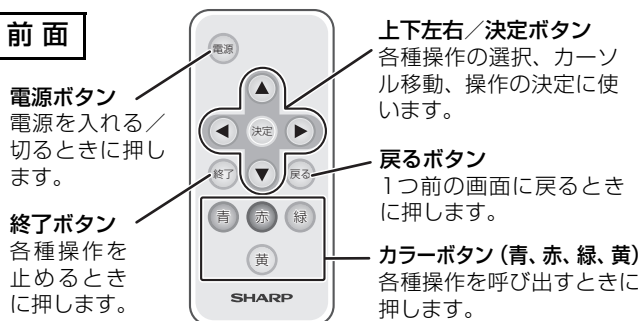
終了ボタン
各種操作を止めるときに押します。

上下左右／決定ボタン
各種操作の選択、カーソル移動、操作の決定に使います。

戻るボタン
1つ前の画面に戻るときに押します。

カラーボタン（青、赤、緑、黄）
各種操作を呼び出すときに押します。

背面

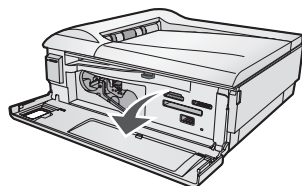
電池ホルダー

フォトペーパーを入れる

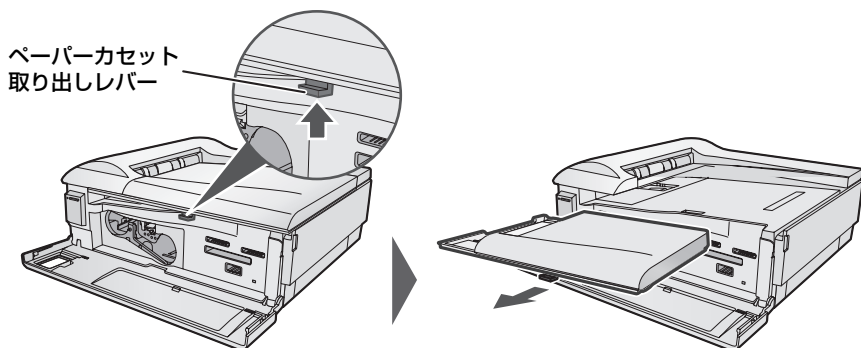
本体にフォトペーパーをセットします。セットできる用紙のサイズは、Lサイズまたはポストカードサイズです。

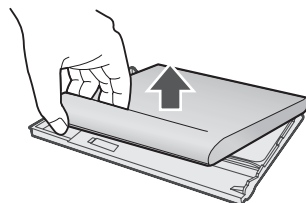
フォトペーパーは同梱しておりませんので、必ず当社純正品のフォトプリントパック（インクカートリッジとのセット品 ☞ 84ページ）をお買い求めください。
○Lサイズ　　　　　　：HN-S1L040（40枚セット）／HN-S1L120（120枚セット）
○ポストカードサイズ：HN-S1P040（40枚セット）

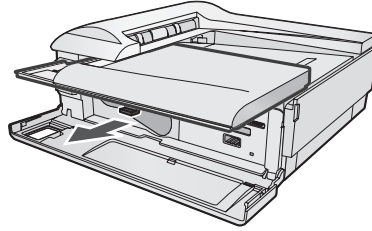
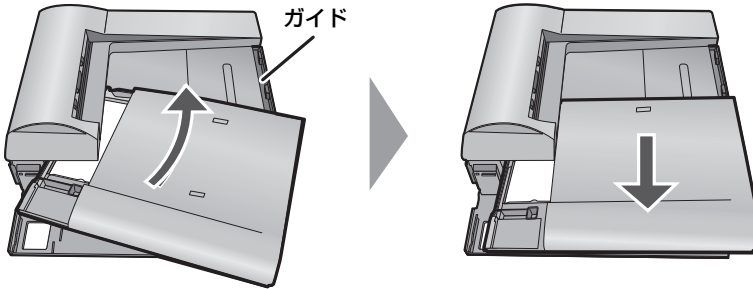
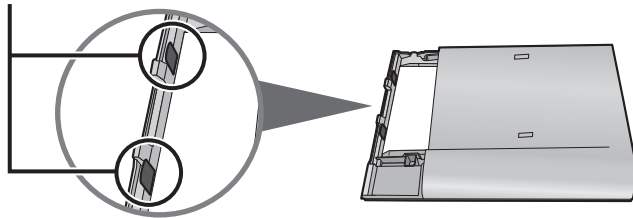
純正品以外のフォトペーパーはご使用になれません。ご購入の際は、お買いあげの販売店または当社ショッピングサイト（☞ 84ページ）でお買い求めください。

本機からペーパーカセットを取り外す

1 前面カバーを開ける

2 ペーパーカセットを取り外す

ペーパーカセット取り出しレバーを上に押したまま、引っぱって取り外します。

・本機でプリント中は絶対にペーパーカセットを取り外さないでください。
・プリンターエラーや用紙詰まりが起きると、ペーパーカセットが取り外せないことがあります。そのときは、詰まった用紙を取り出してください（☞75～77ページ）。

3 ペーパーカセットのふたを開ける

ペーパーカセットを取り外すときのご注意

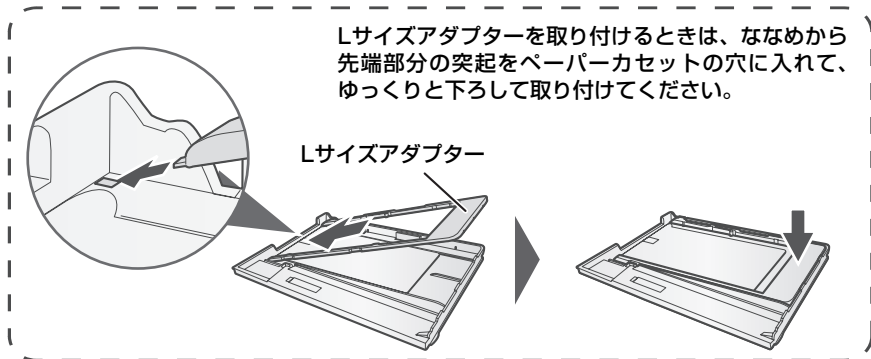
ペーパーカセットを取り外すときは、ペーパーカセット取り出しレバーを押したまま、**まっすぐに**取り外してください。

ペーパーカセットがななめになって取り出せないときは、**中央付近まで右端のガイドに沿うように**戻してから、もう一度まっすぐ取り外してください。

ペーパーカセットのお取り扱いについてのご注意

ペーパーカセットにフォトペーパーを入れる

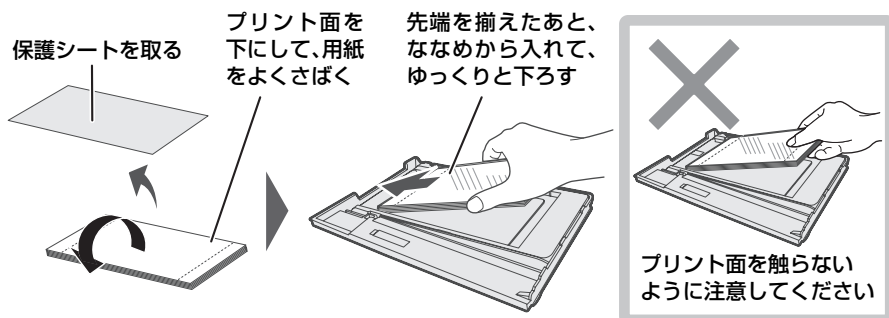
使用する用紙によってセットの方法が変わります。

●[Lサイズをセットする場合]

1 Lサイズアダプターがセットされていることを確認する

・Lサイズアダプターがセットされていないときは、セットしてください。

・お買いあげ時は、Lサイズアダプターはセットされています。

2 保護シートを外して、フォトペーパーをよくさばいてから、プリント面（光沢のある無地の面）を下にしてフォトペーパーを入れる

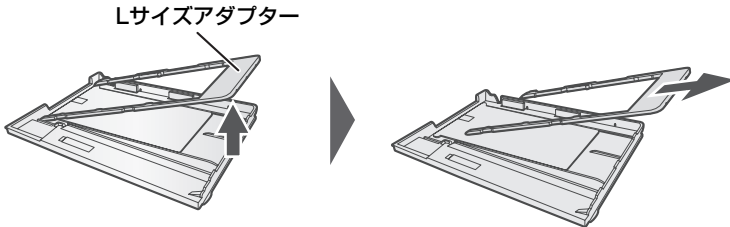
切り取り線内のプリント面を触らないように注意してフォトペーパーをよくさばき、先端を揃えてからペーパーカセットに入れてください。

・フォトペーパーをさばかなかったり、先端を揃えないで入れると、用紙が詰まる原因になることがあります。

・保護シートを誤ってセットしないように、ご注意ください。

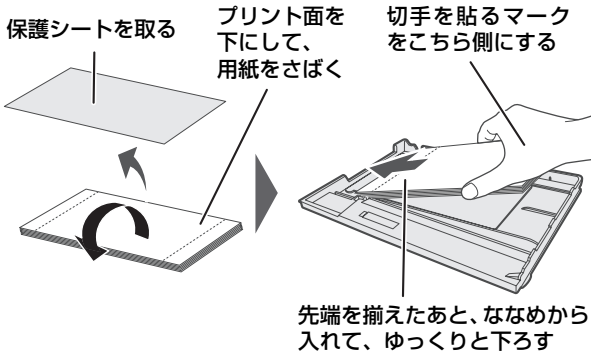
・保護シートは、残ったフォトペーパーを保存するときに必要です。フォトペーパーを使い切るまで捨てないでください。

●[ポストカードをセットする場合]

1 Lサイズアダプターを取り外す

・取り外したLサイズアダプターはなくさないように保管してください。
・お買いあげ時は、Lサイズアダプターはセットされています。

ななめに持ち上げてから、引き抜いてください。

2 保護シートを外して、フォトペーパーをよくさばいてから、プリント面（光沢のある無地の面）を下にしてフォトペーパーを入れる

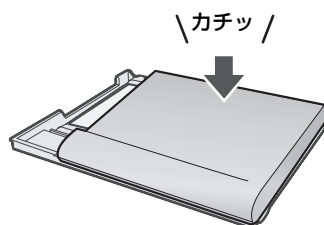
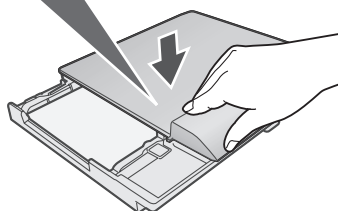
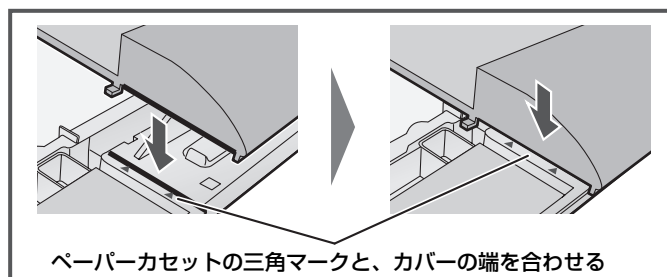
切り取り線内のプリント面を触らないように注意してフォトペーパーをよくさばき、先端を揃えてからペーパーカセットに入れてください。

・フォトペーパーをさばかなかったり、先端を揃えないで入れると、用紙が詰まる原因になることがあります。
・保護シートを誤ってセットしないように、ご注意ください。
・保護シートは、残ったフォトペーパーを保存するときに必要です。フォトペーパーを使い切るまで捨てないでください。

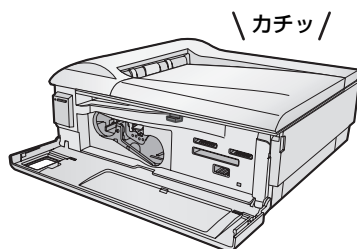
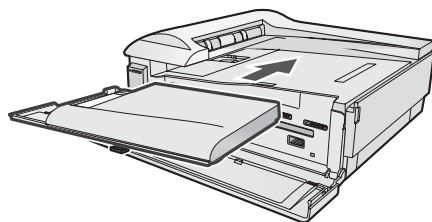
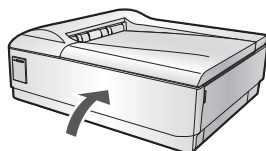
お知らせ

●フォトペーパーは、20枚までペーパーカセットにセットできます。
●プリント面（光沢のある無地の面）を触ったり、汚さないようにご注意ください。きれいにプリントができない原因になります。
●フォトペーパーを折る、曲げる、裏表を逆にセットなどは行わないでください。紙詰まりやきれいにプリントができない原因になります。
●プリント前にミシン目をカットしないでください。カットすると、プリントできなくなります。

ペーパーカセットを本体にセットする

1 ペーパーカセットのふたを閉める

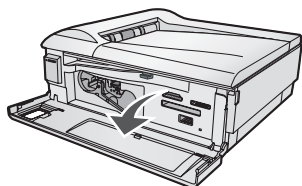
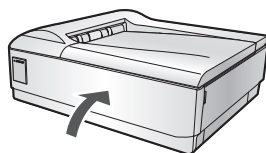
向きや方向を間違えないように、「カチッ」と音が鳴るまでしっかりと取り付けてください。

2 ペーパーカセットを本体に取り付ける

「カチッ」と音が鳴るまで、しっかりと奥まで取り付けてください。

3 前面カバーを閉める

インクカートリッジを入れる

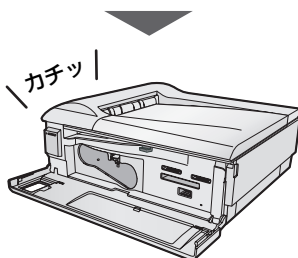
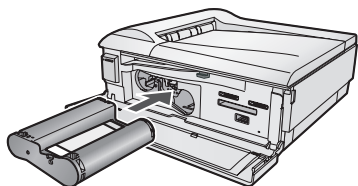
本機にインクカートリッジをセットします。

インクカートリッジは同梱しておりませんので、必ず当社純正品のフォトプリントパック（フォトペーパーとのセット品 ☞ 84ページ）をお買い求めください。
○Lサイズ　　　　　　：HN-S1L040（40枚セット）／HN-S1L120（120枚セット）
○ポストカードサイズ：HN-S1P040（40枚セット）

純正品以外のインクカートリッジはご使用になれません。ご購入の際は、お買いあげの販売店または当社ショッピングサイト（☞ 84ページ）でお買い求めください。

インクカートリッジは、フォトペーパーのサイズによって異なります。異なるサイズのフォトペーパーをセットすると、プリントできません。

1 前面カバーを開ける

2 インクカートリッジを入れる

「カチッ」と音が鳴るまで、しっかりと奥まで取り付けてください。

3 前面カバーを閉める

お知らせ

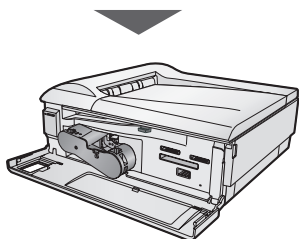
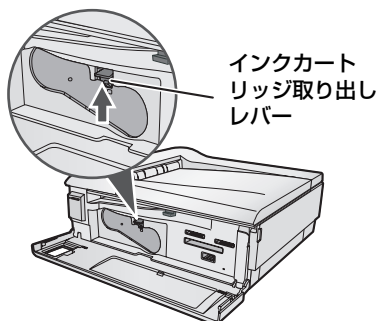
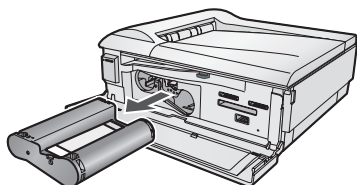
- インクカートリッジは、最大40枚までプリントできます。
- インクカートリッジのインクシートがたるんでいるときは、たるみを取ってから取り付けてください（☞ 71ページ）。

インクカートリッジを取り外すときは

インクカートリッジを取り外すときは、以下の操作を行います。

本機でプリント中は、絶対に取り外さないでください。

1 前面カバーを開ける

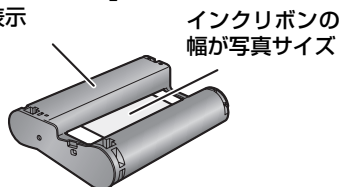
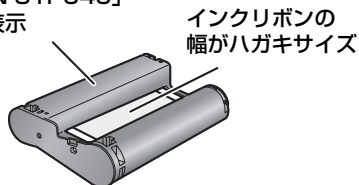
2 インクカートリッジ取り出しレバーを上側に押して、インクカートリッジを取り出す

3 インクカートリッジを引き抜く

4 前面カバーを閉める

インクリボンの見分けかた

インクカートリッジは、フォトペーパーのサイズと同じものを使用してください。

Lサイズ

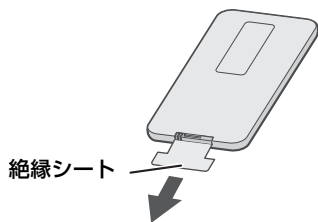
「HN-S1L040」と表示

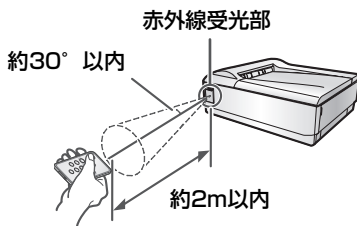
インクリボンの幅が写真サイズ

お知らせ

● プリンターエラーや用紙詰まりが起きると、インクカートリッジが取り外せないことがあります。そのときは、詰まった用紙を取り出してください（☞75～77ページ）。

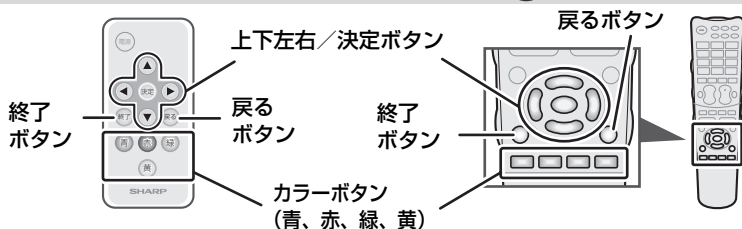
リモコンを準備する

はじめてお使いになるときは

本機のリモコンには、あらかじめ電池がセットされています。
絶縁シートを引き抜いてお使いください。

リモコンで操作できる範囲について

リモコンは、本機の受光部に向けて操作してください。操作できる範囲は、受光部から約2m以内、上下左右に約30°以内です。

リモコンの代わりにテレビのリモコンを利用できます

テレビのリモコンを操作することで、本機のリモコンと同様の操作を行うことができます。テレビのリモコンで操作する場合は、テレビ側でHDMI連動を使用する設定にする必要があります。詳しくは、ご使用のテレビの取扱説明書をご覧ください。HDMI連動については、67ページをご覧ください。
テレビのリモコンで操作するときは、テレビの受光部に向けて操作してください。ただし、お使いのリモコンによっては、ボタン（終了ボタンなど）がなかったり、操作できないことがあります。

付属のリモコン　　例 AQUOSのリモコン

本機は、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）を使用して、HDMI で規格化されているテレビを制御しています。そのため、CEC規格に準拠していないテレビをご使用のときは、制御できないためリモコンをご利用になれません。

お知らせ

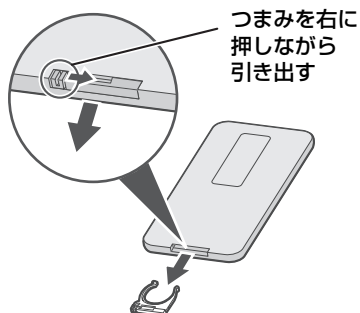
- リモコンと受光部との間に障害物があると、操作できないことがあります。
- リモコン受光部に日光や強い照明が当たっているときは、リモコンが動作しにくくなります。その場合は、照明や本機の向きを調整してお使いください。
- 蛍光灯などが近くにある場合は、動作しにくくなることがあります。

リモコンの電池を交換する

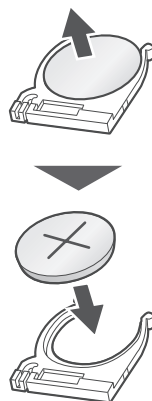
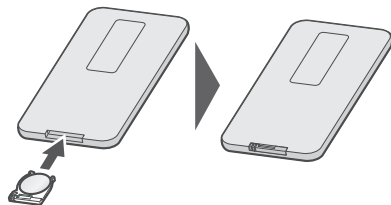
リモコンの反応が悪くなったら、電池を交換してください。

セットできる電池の型番は、CR2025です。

1 リモコンを裏向きにして、電池ホルダーを引き出す

つまみを右側に押しながら、下に引き出してください。

・指やツメなどを傷めないよう、十分注意してください。

2 古い電池を取り外し、新しい電池を取り付ける

引き抜いた電池ふたに新しいボタン電池を、プラス面を上にして乗せてください。

3 電池ホルダーを入れる

接続する（テレビにつなぐ）

HDMIケーブルを使って、テレビと接続します。
HDMIケーブルは付属していません。フォトプレーヤー用スターターキット（HN-SKPP01）または市販のHDMIケーブル（19ピン）を別途お買い求めください。

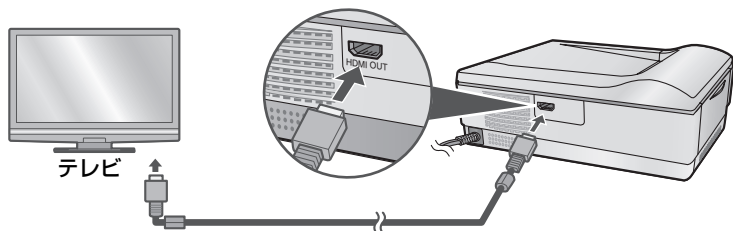
本機とテレビを接続する

1 本機を設置する場所に置く

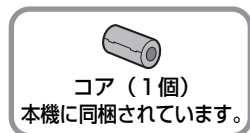
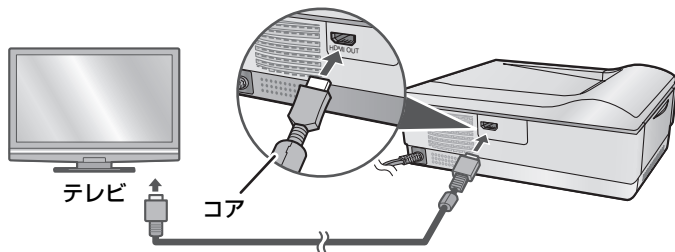
設置する場所、環境については、「知っておいていただきたいこと」（☞ 6ページ）をご覧ください。

2 HDMIケーブルで接続する

HDMIケーブル以外のケーブルは使用できません。

コアの付いているHDMIケーブルを接続するとき

コアの付いていないHDMIケーブルを接続するとき

コアの付いていないHDMIケーブルをお使いになるときは、本機に付属しているコアを、HDMIケーブルに取り付けてから接続してください。

1 コアを開いてケーブルに取り付ける（本機に差す側へ）

2 コアを取り付けた側を本機に取り付ける

接続するテレビが AQUOS のときは…

本機とAQUOSのHDMI連動を使用する設定にしているとき、本機のHDMI 端子からはAQUOSに最適な画質に調整された映像が出力されます（AQUOS 純モード）。

お知らせ

- 安全のため本機とテレビの電源プラグをコンセントから抜いて、接続してください。
- 本機で映像を出力するときは、1080i（1920×1080 インターレース）で出力します。テレビ側が1080iの表示に対応していないときは、きれいに表示されなかったり、正しく表示されなかったりすることがあります。
- テレビ側の接続については、テレビに付属の取扱説明書をご覧ください。
- ケーブル類は、接続する端子の奥までしっかり差し込んでください。
- 必ずHDMI規格に適合したHDMIケーブルをご使用ください。
- 本機をパソコンにつないでプリントすることはできません。

電源を入れる

本機の電源を入れる

本機の「HDMI機器制御の設定」を[する]に設定している場合に、接続したテレビがHDMI連動を使用する設定になっているときは、本機の電源とテレビの電源を連動させることができます。
詳しい動作については、67ページをご覧ください。

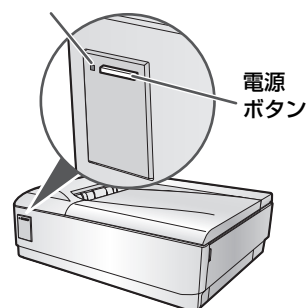
1 電源プラグを電源コンセントに接続する

2 テレビの電源を入れて、入力切換をする

3 電源ボタンを押す

- 電源が入ると、電源ランプが緑色に点灯します。
- リモコンの 電源 を押して電源を入れることもできます。
- 接続したテレビの HDMI 連動を使用する設定にしている場合は、本機の電源を入れると自動的にテレビの電源が入り、入力切換され、スタートメニューが表示されます。ただし、テレビの主電源が切れているときは、自動的にテレビの電源は入りません。
  また、テレビの電源が入っているときに本機の電源を入れると、自動的に入力切換を行います。
- 接続したテレビの HDMI 連動を使用しない設定にしているときや、テレビの主電源を切っているときなどは、自動的にテレビの電源は入りませんので、テレビの電源を入れて、入力切換を行ってください。

電源ランプ

電源
ボタン

本機の電源を切るには…

本体の電源ボタン、またはリモコンの 電源 を押してください。電源が切れ、電源ランプが赤色に点灯します。また、スタートメニューでリモコンの 青 や、テレビリモコンの青ボタンを押しても電源が切れます。

テレビに本機の説明が表示されるときは…

本機の電源を入れてスタートメニューが表示されたあと、何も操作をしないで約5分放置すると、本機の説明が始まることがあります（デモモード）。デモモードは 終了 で終了できますが、約5分、何も操作をしないと、くり返し表示されます。表示しないようにするときは、「デモの起動設定」を[しない]に設定してください（☞ 60～61ページ）。[しない]に設定した場合、スタートメニューで約10分放置すると、自動的に本機の電源が切れます。

メモリーカードを入れる

テレビで表示したい画像やプリントしたい画像を記録したメモリーカードを本機に挿入します。
● メモリーカードについて（☞ 80ページ）。

メモリーカードを入れる

メモリーカードを挿入できるスロットは3ヶ所あります。使用するメモリーカードに対応したスロットに挿入してください。
ただし、スロット3は画像データのコピー（☞ 58ページ）やベストショット機能（☞ 57ページ）などで使用するため、SDカードを使用して画像を見るときは、通常はスロット1に挿入してお使いください。

1 使用するメモリーカードを、各メモリーカードに対応したスロットに挿入する

端子面が下になるようにして、しっかりと差し込んでください。

スロット1

SDカード
SDメモリーカード、SDHCメモリーカード、miniSDカード※、miniSDHCカード※、microSDカード※、microSDHCカード※、マルチメディアカード

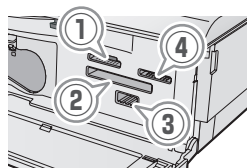
メモリースティック
メモリースティック、メモリースティックPRO、
メモリースティックDuo※、メモリースティックPRO Duo※、
メモリースティックPRO-HG Duo※、メモリースティックマイクロ※

・ 本機の動作中（プリント中やフォトスライドショーの表示中など）にメモリーカードやUSB機器を挿入しないでください。正しく動作しなくなることがあります。

※本機との接続には、それぞれのカードに付属しているアダプター、または市販のカードアダプターが必要です。詳しくは、各メモリーカードの取扱説明書をご覧ください。

メモリーカードスロットの優先順位について

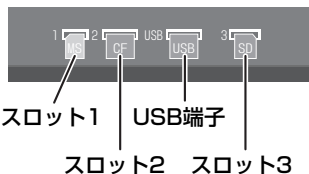
複数のメモリースロットにメモリーカードを挿入しているときは、以下のような優先順位でメモリーカード内の画像を表示します。

- 本体の電源が入っているときは、一番最初に挿入したメモリーカードの画像を表示します。
- 複数のメモリーカードを挿入してから電源を入れたときや、使用していたメモリーカードを取り外したときは、次の順番でメモリーカードを認識します。
  ① スロット1にメモリーカードがあるときは「スロット1」
  ② スロット1にメモリーカードがないときは「スロット2」
  ③ スロット1、2の両方にメモリーカードがないときは、「USB端子」（☞ 63ページ）
  ④ 上記のいずれも挿入されていないときは「スロット3」

使用するメモリーカードスロットを切り替えるには

スタートメニュー（一番最初の画面）で（緑）を押してください。

メモリーカードの状況は、画面右上に表示されています。挿入されているメモリーカードがイラストで表示され、使用中のメモリーカードは、水色で表示されています。

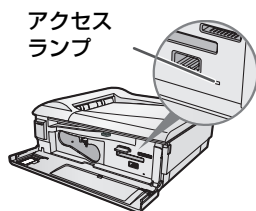
押すごとに、「スロット1」→「スロット2」→「USB機器」→「スロット3」→「スロット1」→…の順に切り替わります。

ただし、メモリーカードやUSB機器に多くのファイルが入っているときは、スロットの切り替えに数秒から数分かかることがあります。

メモリーカードの取り外しかた

1 メモリーカード内の画像が表示中やプリント中、コピー中などでないか確認する

アクセスランプが点灯または点滅していないことを確認してください（☞ 74ページ）。本機とのアクセス中にメモリーカードを抜くと、**ファイルが開けなくなったり、メモリーカードが破損するおそれ**があり、また故障の原因になります。

2 メモリーカードをゆっくり、まっすぐ抜いて取り外す

スタートメニュー以外で、選択中のスロットのメモリーカードを抜くと、スタートメニューに戻ります。

■ 使用上のご注意（☞ 81～82ページ）

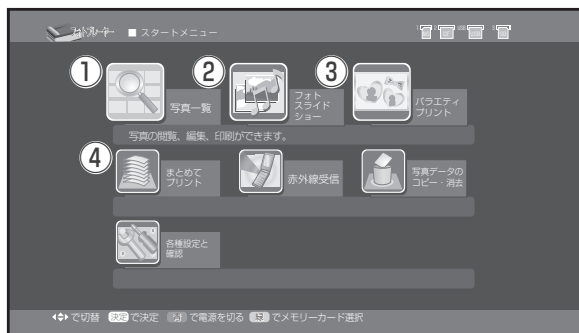
お知らせ

- メモリーカードスロットに、対応していないメモリーカードや、メモリーカード以外のものを挿入すると、破損するおそれがあります。
- メモリーカードを無理に挿入したり取り外したりすると、本機やメモリーカードが破損することがあります。
- メモリーカードを挿入したり取り外したりするときに、金属端子部分を手や金属で触れないでください。
- カードアダプターを使用して本機に取り付けたメモリーカードを取り外すときは、カードアダプターごと完全に取り外してください。カードだけを取り外して、カードアダプターが本機に残っていると、正しく動作しなくなることがあります。
- 本機をパソコンにつないでプリントすることはできません。
- 本機のメモリーカードスロットは、パソコン用のカードリーダーとして使用することはできません。

スタートメニューについて

電源を入れると、スタートメニューが表示されます。

使用したい項目を で選択して、決定 を押して決定してください。

スタートメニュー画面（1）

① 写真一覧

セットしたメモリーカード内の画像を表示、プリント、編集ができます。

表示

・画像をテレビで表示(☞ 29～31ページ)

プリント

・画像をプリント（☞ 32～35ページ）

編集

・画像の編集（☞ 36～42ページ）

・画像にスタンプを付ける（☞ 38ページ）

・画像にフレームを付ける（☞ 39ページ）

・編集した画像を保存する（☞ 42ページ）

・表示中の画像をメモリーカードに保存する（ベストショットの保存　☞ 57ページ）

② フォトスライドショー

音楽が流れ、一定時間ごとに画像が切り替わるフォトスライドショーを使用できます。

・フォトスライドショーを見る(☞ 53～54ページ)

・フォトスライドショーの順番を変更（☞ 55～56ページ）

③ バラエティプリント

画像をいろいろなレイアウトで加工してプリント、保存できます。

・画像をレイアウトに組み込む（レイアウトプリント　☞ 43～45ページ）

・画像をスクラップブックに組み込む（スクラップブック　☞ 46～47ページ）

・画像をカレンダーにする（カレンダー　☞ 48～49ページ）

・画像を証明写真にする（証明写真　☞ 50～51ページ）

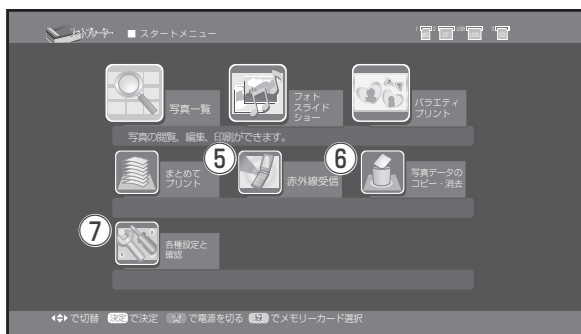
④ まとめてプリント

メモリーカード内の画像データを、まとめてプリントできます。

・画像を一覧にしてプリント（インデックスプリント　☞ 52ページ）

・画像をすべてプリント（全プリント　☞ 52ページ）

・デジタルカメラなどで設定したプリント内容に合わせてプリント（DPOFプリント　☞ 52ページ）

スタートメニュー画面（2）

⑤ 赤外線受信

携帯電話などで保存した画像を、赤外線で受信して表示できます。

- 受信した画像の表示（☞ 64〜65ページ）
- 受信した画像の保存（☞ 66ページ）

⑥ 写真データのコピー・消去

メモリーカード内の画像をコピー／消去できます。

- 画像をコピー（☞ 58ページ）
- 画像を消去（☞ 59ページ）

⑦ 各種設定と確認（☞ 60 〜 62 ページ）

本機やプリントの設定／確認ができます。

本体の設定

- 写真情報や日付を表示する／しないの設定
- HDMI機器制御（☞ 67ページ）を使う／使わないの設定
- デモ（☞ 23ページ）を起動する／しないの設定
- 設定の初期化

印刷の設定

- フチや日付をプリントする／しないの設定
- 自動的に補正する／しないの設定（おまかせ補正）
- 印刷の画質設定

確認

- 総印刷枚数の確認
- バージョンの確認

画像を表示する

画像を一覧から選んで表示する

1 スタートメニューで、[写真一覧]が選択されていることを確認して 決定 を押す

・選択されていないときは、 で選んで 決定 を押してください。

2 で表示したい画像を選ぶ

・青 を押すと、画像一覧の順番を「日付が新しいもの順」「日付が古いもの順」に切り替えることができます。

・一覧に画像が表示されないデータがあるときは（☞ 68ページ）

3 決定 を押す

・画像が表示されます。

・前の写真を表示するときは ◀ を、次の写真を表示するときは ▶ を押します。

・表示中の画像をプリントするときは（☞ 32ページ）

・表示中の画像を編集するときは（☞ 36〜37ページ）

・画像データが途中で壊れている場合など、一覧表示（サムネイル）は表示されても1枚表示がされなかったり、一覧表示と1枚表示の画像が異なったりする場合があります。

・ひとつ前に戻るときは：戻る／スタートメニューに戻るときは：終了

表示できる画像ファイルについて

本機で扱える画像ファイルは以下の通りです。

ファイル形式 ：JPEGファイル
画素数 ：最大8,000×8,000ドット
縦 64～8,000ドット
横 64～8,000ドット

パソコンで編集された画像や上記のサイズ以外の画像は、正しく表示されないことがあります。画像データが途中で壊れている場合など、一覧表示（サムネイル）は表示されても1枚表示がされなかったり、一覧表示と1枚表示の画像が異なったりする場合があります。

テレビの表示設定によって画像の見え方は変わります

テレビに表示した画像は、テレビの発色や特性のほかにも、画質のモード（例：AQUOSでは「AVポジション」など）によっては、見え方が変わる場合があります。

以前に表示したときと画像の見え方が違う場合は、画質のモードが変更されていないかご確認ください。詳しくは、お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。

画像表示中のサブメニューについて

画像表示中に（決定）を押すと、サブメニューを表示します。

 で選択したい項目を選び、（決定）を押します。

画像表示に戻るときは、（戻る）を押してください。

選択できる項目は以下の通りです。

■ 右回転※

画像を右に90度回転します。

■ 左回転※

画像を左に90度回転します。

※ 画像を回転させると、回転された状態に画像の情報が書き換わり、以降はその状態で表示されます。
そのため、メモリーカードが書き込み禁止（☞ 81ページ）になっている場合は、もとの画像は書き換えられず、画像の回転だけを行います。
情報を書き換えたくない画像は、ご利用の前にバックアップを取っておくことをおすすめします。

■ 写真の編集

拡大や縮小など、画像の編集をします（☞ 36～37ページ）。

■ ベストショットの保存

スロット3に挿入したメモリーカードに、表示している画像を保存します（☞ 57ページ）。

■ 印刷

表示中の画像をプリントします（☞ 32ページ）。

■ ガイダンスを表示する

画面の操作説明を表示する設定にします。はじめは表示する設定になっています。

ガイダンス

ガイダンス

■ ガイダンスを表示しない

画面の操作説明を表示しない設定にします。画像だけを表示したいときに設定してください。もう一度表示したいときは「ガイダンスを表示する」を設定してください。

画像を選んでプリントする

画像を表示してからプリントする

1 プリントしたい画像を表示する (☞ 29ページ)

画像の回転や拡大（☞ 36〜37ページ）をしてプリントするときは、回転や拡大を行ってから手順2へお進みください。

2 黄 を押す

- 印刷枚数の指定画面になります。
- サブメニュー（☞ 31ページ）から [印刷] を選んだときも、同様の操作ができます。
- 画像の回転や拡大などの編集をしてからプリントするときは、 で[印刷]を選んでから 決定 を押してください。

印刷枚数の指定

01

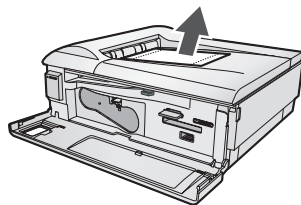
3 ▲▼ でプリントする枚数を選ぶ

- 1枚だけプリントするとき：そのまま手順4へ
- 1回でプリントできる枚数は、最大99枚までです。
- 戻る を押すと、画像表示画面に戻ります。

4 決定 を押す

- プリントを開始します。プリントが終わると、画像表示に戻ります。

5 プリントしたフォトペーパーを本機から取る

- プリントしたフォトペーパーは印刷面を指や本機でこすらないように、ゆっくり持ち上げてお取りください。
- プリントしたフォトペーパーは20枚までためることができますが、多くためすぎると紙詰まりの原因になることがありますので、できるだけためないようにお取りください。

・ひとつ前に戻るときは：戻る ／スタートメニューに戻るときは：終了

プリントを途中でやめるときは

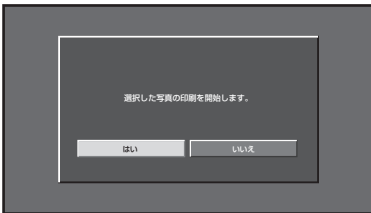
プリント中に 終了 を押してください。ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

一覧画面から画像をプリントする

1 一覧画面を表示する（☞ 29ページ）

2 でプリントしたい画像を選び 黄 を押す

・青 を押すと、画像一覧の順番を「日付が新しいもの順」「日付が古いもの順」に切り替えることができます。
・すでにプリントする画像とプリントする枚数を設定（☞ 34～35ページ）しているときは、設定した画像と枚数をまとめてプリントします。

3 で[はい]を選択する

・プリントできる枚数は1枚です。2枚以上まとめてプリントするときは、1枚表示画面でプリントしてください。（☞ 32ページ）
・戻る を押すと、一覧画面に戻ります。

4 決定 を押す

・プリントを開始します。

・ひとつ前に戻るときは：戻る ／
スタートメニューに戻るときは：終了
・プリントを途中で止めるときは：
プリント中に 終了
ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

■ **日付のプリントやフチあり／フチなしの設定をするには（☞ 60～61ページ）**

■ **画質の補正や調整をするには（☞ 40～41ページ）**

■ **フォトペーパーが途中で詰まったときは（☞ 75～77ページ）**

お知らせ
●画面表示と実際のプリント画面は、画質や色合いが異なる場合があります。また、画像によっては、画面の通りにプリントされずに、上下または左右が欠けることがあります。
●本機をパソコンにつないでプリントすることはできません。

2枚以上の画像を選んでプリントする

1 プリントしたい画像を表示する（☞ 29ページ）

2 でプリントする枚数を設定する

1回でプリントできる枚数は、最大99枚までです。

3 他にプリントする画像を で選び、 でプリントする枚数を設定する

・プリントしたい画像と枚数の設定が終わるまで、手順3をくり返してください。
・1回のプリントで選べる画像は、最大48枚です。
・一覧から選びたいときは、戻る を押して、一覧表示にしてから画像を選択して 決定 を押してください。

4 プリントしたい画像と枚数の設定が終わったら 戻る を押し、一覧画面に戻す

5 一覧画面で 黄 を押す

1枚表示しているときに 黄 を押すと、その画像を1枚だけプリントする操作になりますので、必ず一覧画面に戻してから 黄 を押してください。

→次ページへ

6 確認画面が表示されるので [はい]が選択されていることを確認して 決定 を押す

- プリントをやめるときは、 を押して[いいえ]を選択したあと、決定 を押してください。
- プリントする枚数を変更したいときは、画像の選択画面まで戻り、あらためて枚数を変更してください。
- プリントを途中で止めるときは： プリント中に 終了
  ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

一度設定した画像を解除するには

解除したい画像を表示したあと、 を押して「0」にすると枚数表示が消え、設定が解除されます。

プリント枚数設定をすべて解除するには

終了 や 戻る などを押して、スタートメニューに戻ってください。
スタートメニューに戻る操作をすると、確認画面が表示されますので、 で[はい]を選択したあと、決定 を押してください。

画像を編集する

メモリーカード内またはUSB機器内の画像データを、編集することができます。

・画像の拡大や縮小、回転、移動をする（☞ 37ページ）

・画像にスタンプ（☞ 38ページ）やフレーム（☞ 39ページ）を付ける

・画像の補正（☞ 40ページ）や調整（☞ 41ページ）をする

・編集した画像を保存（☞ 42ページ）したり、プリント（☞ 32ページ）する

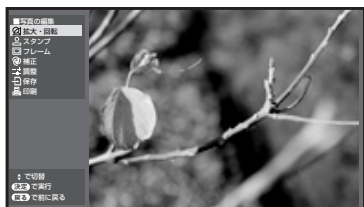
編集した画像データは、プリントしたり保存したりすることができます。保存するときは別名で保存されますので、元のデータには影響しません。
編集した画像を保存すると、元の画像のサイズに関わらず、一定のサイズ（1,552×1,104ドット）で保存されます。
画像を編集すると、元の画像の上下または左右が欠けることがあります。

1 編集したい画像を表示する（☞ 29ページ）

2 緑 を押す

決定 を押し、▲▼ で[写真の編集]を選択して 決定 を押しても、同じ操作が行えます。

3 編集したい内容を ▲▼ で選択して 決定 を押す

編集できる内容については、37ページをご覧ください。

4 編集が終わったら、プリントまたは保存をする（☞ 32、42ページ）

・編集内容を破棄するときは、終了 を押します。確認画面が表示されますので、◀▶ で [いいえ] を選択して 決定 を押してください。

・ひとつ前に戻るときは：戻る ／
スタートメニューに戻るときは：終了

画像編集の項目について

編集できる内容は、以下の通りです。

■ 拡大・回転

画像の拡大・縮小や回転、移動を行います。
選択すると、画像の上下左右に三角マークが表示されます。

・拡大

赤 を押すと、画像を10%ずつ拡大できます。最大で200%まで拡大できます。

・縮小

青 を押すと、画像を10%ずつ縮小できます。最小で50%まで縮小できます。

・右回転

緑 を押すと、画像を右に90度回転できます。

・左回転

黄 を押すと、画像を左に90度回転できます。

・移動

画像の位置を ◀▲▶▼ で変更できます。

拡大・縮小、回転、移動がすべて終わったら、決定 を押してください。編集が確定され、画像の上下左右の三角マークが消えます。

編集を止めるときは、戻る を押してください。

■ スタンプ（☞ 38ページ）

画像にスタンプを付けます。

■ フレーム（☞ 39ページ）

画像にフレームを付けます。

■ 補正（☞ 40ページ）

画質の補正ができます。

■ 調整（☞ 41ページ）

画質を調整できます。

■ 保存（☞ 42ページ）

編集した画像を保存します。

■ 印刷（☞ 32ページ）

編集した画像をプリントします。

ご使用の前に
準備
画像を表示／プリント
いろいろなプリント
いろいろな機能
他の機器との接続
こまったときは
ご参考
さくいん

スタンプを付けてプリントする

画像にスタンプを付けてプリントできます。スタンプは全部で40種類あります。

例

1 プリントしたい画像を表示する（☞ 29ページ）

（☞ 29ページ）

2 緑 を押す

決定 を押し、▲▼ で[写真の編集]を選択して 決定 を押しても、同じ操作が行えます。

3 ▲▼ で[スタンプ]を選択して 決定 を押す

4 ▲▼◀▶ で使用するスタンプを選択して 決定 を押す

5 画像の上にスタンプが表示されるので、▲▼◀▶ で位置を選ぶ

スタンプを設定しないときは 戻る を押し、手順4からやり直します。

6 決定 を押す

・スタンプの位置が決定されます。
・続けてスタンプを付けたいときは手順3から操作を繰り返してください。
・作成した画像を保存したいときは（☞ 42ページ）

7 ▲▼ で[印刷]を選択して 決定 を押す

8 ▲▼ で印刷枚数を選択して 決定 を押す

プリントを開始します。

・ひとつ前に戻るときは：戻る ／
スタートメニューに戻るときは：終了
・プリントを途中で止めるときは：
プリント中に 終了
ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

お知らせ

●位置を決定したスタンプを取り消したり、もう一度位置を変更したりすることはできません。変更したいときは、編集した内容を破棄して、すべてのスタンプを解除してから、もう一度やり直してください。

フレームを付けてプリントする

画像にフレームを付けてプリントできます。フレームは全部で9種類あります。

例

1 プリントしたい画像を表示する（☞ 29ページ）

2 緑 を押す

決定 を押し、 で[写真の編集]を選択して 決定 を押しても、同じ操作が行えます。

3 で[フレーム]を選択して 決定 を押す

4 で使用するフレームを選択して 決定 を押す

5 確認画面が表示されるので、決定 を押す

・作成した画像を保存したいときは（☞ 42ページ）

・フレームを設定しないときは 戻る を押し、手順4からやり直します。

6 で[印刷]を選択して 決定 を押す

7 で印刷枚数を選択して 決定 を押す

プリントを開始します。

・ひとつ前に戻るときは：戻る ／
スタートメニューに戻るときは：終了

・プリントを途中で止めるときは：
プリント中に 終了
ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

お知らせ

●フレームを設定しているときに別のフレームを設定すると、フレームは上書きされ、二重に表示されます。フレームを変更したいときは、編集した内容を破棄してから、もう一度やり直してください。

画質を調整する

画質を調整できます。

画質補正を行う

画質補正できる項目は、以下の通りです。

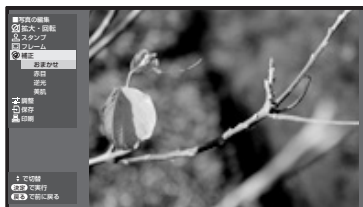
・「おまかせ」：下記の「赤目」「逆光」「美肌」の3つの補正をします。
・「赤目」　：赤く光った目を補正します。
・「逆光」　：逆光の画質を補正します。
・「美肌」　：肌色を美しく見えるように補正します。

1 プリントしたい画像を表示する（☞ 29ページ）

2 (緑) を押す

(決定) を押し、(▲▼) で[写真の編集]を選択して (決定) を押しても、同じ操作が行えます。

3 (▲▼) で[補正]を選択して (決定) を押す

4 (▲▼) で補正したい項目を選択する

5 (決定) を押す

画質の補正には、時間がかかる場合があります。

6 補正結果が表示されるので、確認して (決定) を押す

補正をやめるには、(戻る) を押します。

7 プリント（☞ 32ページ）または保存（☞ 42ページ）する

・ ひとつ前に戻るときは：(戻る) ／
スタートメニューに戻るときは：(終了)

お知らせ

●画像によっては、補正できない場合があります。
●画像の補正を行うと、「おまかせ補正」（☞ 61ページ）は働きません。

画質調整を行う

調整できる項目は、以下の通りです。

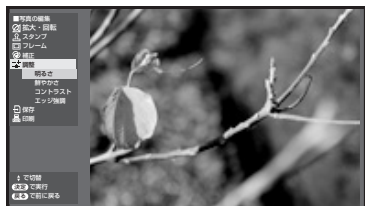
- 「明るさ」　：画像の明度を調整します。
- 「鮮やかさ」：画像の彩度を調整します。
- 「コントラスト」：画像のコントラストを調整します。
- 「エッジ強調」：輪郭の強調度を調整します。

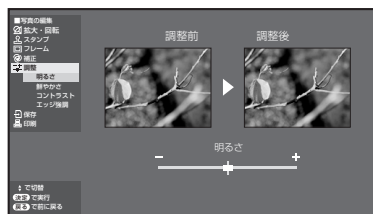
1 プリントしたい画像を表示する（☞ 29ページ）

2 緑 を押す

決定 を押し、 で[写真の編集]を選択して 決定 を押しても、同じ操作が行えます。

3 ▲▼ で[調整]を選択して 決定 を押す

4 ▲▼ で調整したい項目を選択する

5 決定 を押す

6 で調整する

- 調整をやめるには、戻る を押します。

7 調整が終わったら 決定 を押す

- 他の調整を続けて行うときは、手順4からくり返します。

8 戻る を押す

9 プリント（☞ 32ページ）または保存（☞ 42ページ）する

- ひとつ前に戻るときは：戻る ／
  スタートメニューに戻るときは：終了

編集した画像を保存する

編集や作成した画像データを保存します。
保存は元データとは別に保存されますので、編集した内容が元データに影響を及ぼすことはありません。
編集した画像を保存すると、元の画像のサイズに関わらず、一定のサイズ（1,552×1,104ドット）で保存されます。
メモリーカードが書き込み禁止（☞ 81ページ）になっている場合は、操作できません。
編集した画像を保存すると、元の画像の上下または左右が欠けることがあります。

1

○ 画像の編集（☞ 36～41ページ）を行う
または
○ バラエティプリント
（☞ 43～51ページ）を行う

2

画像の編集が終わったら
○ 画像の編集のとき
で[保存]を選択して
決定 を押す
○ バラエティプリントのとき
緑 を押す

3

で保存するメモリースロットを選択する

メモリーカードやUSB機器がセットされているメモリースロットのみ選択できます。

4

決定 を押す

5

保存する画像データの日時（撮影日時）が表示される

日付を変更せずに保存するときは、手順8へお進みください。

6

で[変更]を選択して
決定 を押す

・ で変更したい日時を選択します。
・ で選択した日時を変更します。

7

変更が終わったら 決定 を押す

8

で［決定］を選択して
決定 を押す

・ひとつ前に戻るときは：戻る ／
スタートメニューに戻るときは：終了

お知らせ

● フォルダを指定して画像を保存することは出来ません。

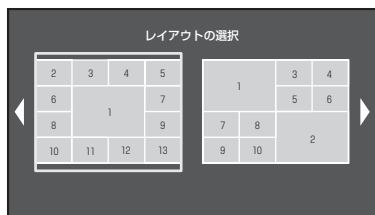
レイアウトしてプリントする

いろいろなレイアウトに画像を配置することで、1枚のフォトペーパーに複数の画像をまとめてプリントすることができます。レイアウトは8パターン用意されています。

例

1 スタートメニューで、[バラエティプリント]を ◀▲▼▶ で選択して 決定 を押す

2 ◀▲▼▶ で [レイアウトプリント]を選択して 決定 を押す

3 ◀▶ で使用するレイアウトを選択する

4 決定 を押す

5 ◀▲▼▶ で使用する画像を選択する

- レイアウトパターンに表示されている数字の、1から順番に選択します。
- 青 を押すと、画像一覧の順番を「新しいもの順」「古いもの順」に切り替えることができます。
- 選んだ画像から順番に配置したいときは、「選択した画像から順番に配置するときは」の操作を行ってください（☞ 45ページ）。

6 決定 を押す

→次ページへ

7 画像を調整するときは で選択する

- 画像のプリント位置を調整するには、[移動]を選択して 決定 を押します。 で位置を調整し、終わったら 決定 を押してください。
- 画像の拡大／縮小をしたいときは、[拡大]または[縮小]を選択して 決定 を押してください。
- 画像を回転して配置したいときは、[右回転]または[左回転]を選択して 決定 を押してください。
- 画像を配置しないで戻るには、[取消]を選択して 決定 を押してください。

8 調整が終わったら で[決定]を選択して 決定 を押す

9 レイアウトに画像をすべて配置するまで手順5〜8をくり返す

- 配置した画像をキャンセルするときは、画像を選択する画面で 戻る を押してください。1つ前に配置した画像をキャンセルします。

10 すべての配置が終わったら 決定 または 黄 を押す

- 配置した画像を変更したいときは（☞ 45ページ）
- 作成したレイアウト画像を保存したいときは（☞ 42ページ）

11 でプリントする枚数を選び 決定 を押す

- 1枚だけプリントするとき：そのまま 決定 を押す
- 1回でプリントできる枚数は、最大99枚までです。

- ひとつ前に戻るときは：戻る ／
  スタートメニューに戻るときは：終了
- プリントを途中で止めるときは：
  プリント中に 終了
  ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

選択した画像から順番に配置するときは

1 ［十字キー］で起点となる画像を選択する

2 画像を選択したら、［赤］を押す

3 確認画面が表示されるので、[はい] が選択されていることを確認して［決定］を押す

- 選択した画像から後ろの画像が、順番に配置されます。すべての配置が完了したら、プリントまたは保存してください。
- 選択した画像から後ろの画像がレイアウトの数より少ない場合は、足りない分の画像を選択して配置してください。

■ レイアウトの配置中に［終了］を押したときは

「作業を中止してスタートメニューに戻りますか。」と表示されます。[はい]を選んで［決定］を押すと、スタートメニューに戻ります。そのとき、作業中の内容はすべて消えてしまいます。戻りたいときは、[いいえ]を選んで［決定］を押してください。元の画面に戻ります。

画像の配置が終わったあとに画像を入れ替えるときは

1 画像をすべて配置したあとに、［赤］を押す

画像を1つでも配置していない箇所がある場合は、［赤］を押しても動作しません。

2 ［十字キー］で変更したいレイアウトの位置を選択する

3 ［決定］を押す

4 ［十字キー］で入れ替えたい画像を選択する

5 ［決定］を押す

6 画像を調整するときは［左右キー］で選択する

- 画像のプリント位置を調整するには、[移動]を選択して［決定］を押します。［十字キー］

  で位置を調整し、終わったら［決定］を押してください。
- 画像の拡大／縮小をしたいときは、[拡大]または[縮小]を選択して［決定］を押してください。
- 画像を回転して配置したいときは、[右回転]または[左回転]を選択して［決定］を押してください。
- 画像を配置しないで戻るには、[取消]を選択して［決定］を押してください。

7 調整が終わったら［左右キー］で[決定]を選択して［決定］を押す

- 入れ替えが完了します。
- 続けて変更したい場合は、手順１から操作してください。

スクラップブックをプリントする

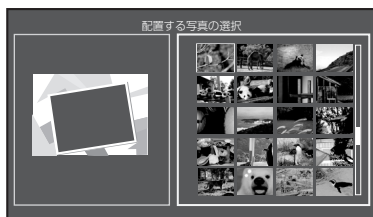
レイアウトに画像を配置することで、アルバムのようにプリントすることができます。

例

1 スタートメニューで、[バラエティプリント]を で選択して 決定 を押す

2 で[スクラップブック]を選択して 決定 を押す

3 で使用するスクラップブックのテーマを選択して 決定 を押す

4 で使用する画像を選択する

・レイアウトに表示されている数字の、1から順番に配置されます。

・青 を押すと、画像一覧の順番を「新しいもの順」「古いもの順」に切り替えることができます。

5 決定 を押す

6 画像を調整するときは で選択する

・画像のプリント位置を調整するには、[移動]を選択して 決定 を押します。 で位置を調整し、終わったら 決定 を押してください。

・画像の拡大／縮小をしたいときは、[拡大]または[縮小]を選択して 決定 を押してください。

・画像を回転して配置したいときは、[右回転]または[左回転]を選択して 決定 を押してください。

・画像を配置しないで戻るには、[取消]を選択して 決定 を押してください。

7 調整が終わったら で[決定]を選択して 決定 を押す

→次ページへ

8 画像をすべて配置するまで手順4〜7をくり返す

9 すべての配置が終わったら 決定 または 黄 を押す

・配置した画像を変更したいときは、戻る を押して、手順4からやり直してください。

・作成した画像を保存したいときは（☞ 42ページ）

10 ▲▼ でプリントする枚数を選び 決定 を押す

・1枚だけプリントするとき：そのまま 決定 を押す

・1回でプリントできる枚数は、最大99枚までです。

・ひとつ前に戻るときは：戻る ／
スタートメニューに戻るときは：終了

・プリントを途中で止めるときは：
プリント中に 終了
ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

カレンダーを作る

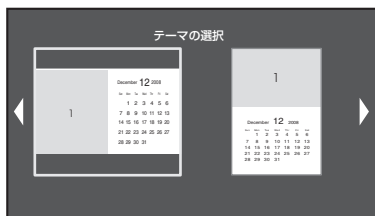
メモリーカード内またはUSB機器内の画像を使って、オリジナルのカレンダーを作成することができます。使用できるレイアウトパターンは8種類です。

例

1 スタートメニューで、[バラエティプリント]を で選択して 決定 を押す

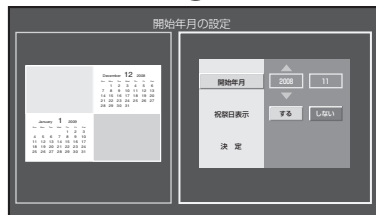
2 で[カレンダー]を選択して 決定 を押す

3 で使用するテーマを選択する

4 決定 を押す

5 赤 を押す

カレンダーの開始年月の設定画面になります。設定を変更しないときは、手順12へお進みください。

6 で[開始年月]を選択して 決定 を押す

7 で変更したい年または月を選択し、 で変更する

8 決定 を押す

・「祝祭日表示」の設定を変更しないときは、そのまま手順11へお進みください。

9 で[祝祭日表示]を選択して 決定 を押す

「祝祭日表示」の設定を選択すると、祝日と祭日を赤字で表示するか、黒字で表示するかを設定できます。はじめは［する］（赤字で表示）が設定されています。

10 で[する]または[しない]を選択して 決定 を押す

11 設定が終わったら、 で[決定]を選択して 決定 を押す

→次ページへ

12 で使用する画像を選択する

・レイアウトに表示されている数字の、1から順番に配置されます。
・青 を押すと、画像一覧の順番を「新しいもの順」「古いもの順」に切り替えることができます。

13 決定 を押す

14 画像を調整するときは で選択する

・画像のプリント位置を調整するには、[移動]を選択して 決定 を押します。
 で位置を調整し、終わったら 決定 を押してください。
・画像の拡大／縮小をしたいときは、[拡大]または[縮小]を選択して 決定 を押してください。
・画像を回転して配置したいときは、[右回転]または[左回転]を選択して 決定 を押してください。

15 調整が終わったら で[決定]を選択して を押す

16 画像をすべて配置するまで手順12～15をくり返す

17 すべての配置が終わったら 決定 または 黄 を押す

・配置した画像を変更したいときは、戻る を押して、手順12からやり直してください。
・作成したレイアウト画像を保存したいときは（☞ 42ページ）

18 でプリントする枚数を選択して 決定 を押す

・1枚だけプリントするとき：そのまま 決定 を押す
・1回でプリントできる枚数は、最大99枚までです。

・ひとつ前に戻るときは：戻る ／
スタートメニューに戻るときは：終了
・プリントを途中で止めるときは：
プリント中に 終了
ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

お知らせ

●カレンダーで表示される祝祭日は、2008年11月現在のものです。

証明写真をプリントする

指定したサイズの大きさに、同じ画像を並べてプリントすることができます。

例

1 スタートメニューで、[バラエティプリント]を で選択して 決定 を押す

2 で[証明写真]を選択して 決定 を押す

3 でプリントされる画像のサイズを選択する

4 決定 を押す

5 でプリントしたい画像を選択して 決定 を押す

青 を押すと、画像一覧の順番を「新しいもの順」「古いもの順」に切り替えることができます。

6 画像を調整するときは で選択する

選択した画像は、全体的に表示されるようにサイズが調整されるため、上下または左右に余白が空きます。

拡大や縮小、移動を行い、余白が消えるように画像を調整してください。

余白を削除しないと、規定のサイズにプリントされません。

→次ページへ

7 (決定)を押して調整する

・画像のプリント位置を調整するには、[移動]を選択して(決定)を押します。(十字キー)で位置を調整し、終わったら(決定)を押してください。

・画像の拡大／縮小をしたいときは、[拡大]または[縮小]を選択して(決定)を押してください。

・画像を回転して配置したいときは、[右回転]または[左回転]を選択して(決定)を押してください。

・画像を配置しないで戻るには、[取消]を選択して(決定)を押してください。

8 調整が終わったら(◀▶)で[決定]を選択して(決定)を押す

9 確認画面が表示される

・調整をやり直したいときは(戻る)を押してください。

・作成したレイアウト画像を保存したいときは（☞ 42ページ）

10 (決定)または(黄)を押す

11 でプリントする枚数を選び(決定)を押す

・1枚だけプリントするとき：そのまま(決定)を押す

・1回でプリントできる枚数は、最大99枚までです。

・ひとつ前に戻るときは：(戻る)／
スタートメニューに戻るときは：(終了)

・プリントを途中で止めるときは：
プリント中に(終了)
ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

お知らせ

●証明写真をプリントするとき、プリントするフォトペーパーは、Lサイズでもポストカードサイズでもプリントされる画像の数は変わりません。そのため、ポストカードサイズでプリントすると、余白部分が大きくなります。

●保存した証明写真をプリントするときは、必ず「Lサイズ」の用紙で「フチの設定」（☞ 60〜61ページ）を[フチなし]の設定にしてプリントしてください。それ以外の設定でプリントすると、指定のサイズにプリントされません。

まとめてプリントする（インデックス／全プリント／DPOF）

メモリーカード内またはUSB機器内の画像データをまとめてプリントすることができます。プリント方法は、以下の3通りです。

■ インデックスプリント

メモリーカード内またはUSB機器内の画像データを、1枚のフォトペーパーに48枚ずつ並べた一覧にしてプリントします。

■ 全プリント

メモリーカード内またはUSB機器内の画像データを、すべて1枚ずつプリントします。

■ DPOFプリント

メモリーカード内またはUSB機器内の画像データを、デジタルカメラでプリントする画像や枚数を設定（DPOF設定※）した内容にあわせてプリントします。

※ 本機で DPOF の設定をすることはできません。また、機種によっては本機では対応できない場合があります。

1 スタートメニューで、[まとめてプリント]を で選択して 決定 を押す

2 で [インデックスプリント] [全プリント] [DPOFプリント] から選択する

3 決定 を押す

4 で[はい]を選択して 決定 を押す

・[DPOF プリント] を選択したときは、プリントが開始されます。

5 でプリントする枚数を選び 決定 を押す

・プリントが開始されます。

・ひとつ前に戻るときは：戻る ／
スタートメニューに戻るときは：終了

プリントを途中でやめるときは

プリント中に 終了 を押してください。

ただし、プリント中のものは途中で止まりません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

お知らせ

- DPOFプリントを選んだ場合に[プリント予約された画像がありません]と表示されたときは、メモリーカード内またはUSB機器内にDPOF対応の画像がありません。再度DPOF設定をやり直してください。詳しくは、お使いのデジタルカメラなどの取扱説明書をご覧ください。
- 本機でプリントできる枚数は、1枚につき最大99枚です。そのため、DPOFで100枚以上の枚数を設定した場合でも、99枚までしかプリントできません。
- 本機で編集して保存した画像や、一部のデジタルカメラで撮影した写真をインデックスプリントした場合、画像の上下または左右に黒い帯がプリントされます。

フォトスライドショーを使う

フォトスライドショーを行うと、音楽が流れて画像データが表示されます。
一定時間ごとに画像が切り替わります。切り替わる順番は、画像データの撮影日時の古いもの順です。
切り替えるパターンや音楽、流れる画像の順番を変更することもできます（☞ 55～56ページ）。

フォトスライドショーを見る

1 スタートメニューで、[フォトスライドショー]を ◎ で選択して 決定 を押す

2 フォトスライドショーで再生するグループを ◎ で選択して 決定 を押す

・グループは、画像の撮影日時によって分けられます。表示されている画像は、グループ内で一番古い撮影時刻のものになります。
・複数のグループを再生したいときは、続けてチェックしてください。
・すべてのグループを再生したいときは 赤 を押してください。もう一度 赤 を押すと、すべて解除されます。

3 再生したいグループのチェックが完了したら、緑 を押す

・どのグループも選択しないで 緑 を押したときは、すべての画像が再生されます。

4 フォトスライドショーの設定を ◎ で選択する

・設定を変更しないときは、そのまま手順7へお進みください。
・変更できる設定は以下の通りです。

「スタイル」：
フォトスライドショーのスタイルを選択できます。

「BGM」：
フォトスライドショー中の音楽を選択できます。

「リピート」：
指定したすべての画像の再生が終了したら、自動的に最初から始まる設定を「する」「しない」から選択できます。

「間隔」：
画像データの表示を切り替える時間を設定できます。
ただし、画像データによっては、設定した時間より長くなることがあります。

→次ページへ

5 [決定] を押す

6 使用したい設定を で選んで [決定] を押す

7 設定が終わったら で[実行]を選んで [決定] を押す

8 フォトスライドショーが始まる

・「リピート」を [しない] に設定しているときは、指定したすべての画像の再生が終了したら、画像の選択画面に戻ります。

・写真の選択画面に戻るときは、[戻る] を押します。

・途中でやめるときは [終了] を押します。

フォトスライドショーのスタイルについて

● **「シンプル」**
単純に画像を切り替えて表示します。

● **「想い出」**
画像をセピア色に変化させて表示します。

● **「格子」**
画像が格子状にバラバラになって表示します。

● **「ピンボード」**
画面上に画像を1枚ずつ、10枚まで連続で表示します。

● **「バラエティ」**
画像をいろいろな切り替えかたで表示します。

フォトスライドショーで使用するBGMについて

フォトスライドショーで流れる音楽は、使用するスタイルによって初期設定が変わります。

● シンプル　：Music1（シンプル）
● 想い出　　：Music2（想い出）
● 格子　　　：Music3（格子）
● ピンボード：Music4（ピンボード）
● バラエティ：Music5（バラエティ）

変更するときは、[BGM] を選択して変更してください。変更できる音楽は10種類です。

お知らせ

●フォトスライドショーで画像を表示する場合、画像によっては上下が切れたり、余白が表示されたりすることがあります。
●BGMの音量は、テレビのリモコンで調整してください。

●フォトスライドショーの順番を変更する

フォトスライドショーで再生する画像の順番を変更することができます。

順番の変更の例

任意の画像データをフォトスライドショーの好きな所に入れることができます。
たとえば、タイトルの文字を撮影した画像を一番前に持ってきたり、撮影の日付が変わるごとに日付を入力したり、画像の後にコメントの画像を持ってきたりなど、自分だけのオリジナルのフォトスライドショーにすることができます。

［ 例 ］

● **タイトルを入れるとき**
フォトスライドショーのグループの先頭にタイトル画像を移動します。

● **日付ごとにタイトルを入れるとき**
グループを選択し、その先頭にタイトル画像を移動します。

● **画像の後にコメントの画像を入れるとき**
任意の画像の後ろにコメント画像を移動します。

順番の変更について

フォトスライドショーは、撮影日時の古い順に再生されます。写真に登録されている撮影日時を変更すると、画像データの順番が変更されます。

この機能は、移動する画像データの撮影日時を自動的に変更して位置を変更しています。そのため、**画像データの順番を変更すると「撮影日時が変更される」**ので、ご注意ください。
先頭の画像の撮影日時が0時0分0秒のときに画像を一番先頭に順番を変更したり、末尾の画像の撮影日時が23時59分59秒のときに最後に順番を変更したりすると、正しい順番にならないことがあります。

画像データの情報を書き換えて移動するため、メモリーカードが書き込み禁止（☞ 81ページ）になっているときは、変更できません。
大切な画像データは、ご利用の前にバックアップを取っておくことをおすすめします。

1 スタートメニューで、［フォトスライドショー］を ▲◀▶▼ で選択して 決定 を押す

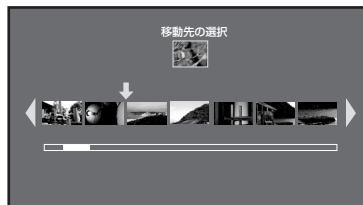
2 で画像を挿入したいグループを選択して 決定 を押す

- 挿入する画像は、すべての画像の中から選択できますので、画像を挿入したいグループを選択してください。
- 複数のグループを選択することができます。
- どのグループも選択しないときは、すべての画像が移動先の対象になります。

3 グループのチェックが終わったら 青 を押す

- メモリーカード内のすべての画像が表示され、右はしに撮影日時が最も新しい画像が表示されます。

4 で移動したい画像を選択して 決定 を押す

5 で移動したい場所を選択する

手順2で選択されたグループの画像のみ表示され、左はしに撮影時刻が最も古い画像が表示されます。

6

続けて変更するときは、手順2からくり返してください。

7 変更が終わったら 終了 を押す

表示中の画像をメモリーカードにコピーする（ベストショットの保存）

テレビに表示されている画像を「スロット3」に挿入したSDカードに保存できます。お気に入りの画像をSDカードにまとめて表示したり、お好みの画像のみを使ったフォトスライドショー（☞ 53～56ページ）を行ったりすることができます。
編集の途中でコピーすることはできません。
メモリーカードが書き込み禁止（☞ 81ページ）になっている場合は、操作できません。

1 スロット3にSDカードを挿入する（☞ 24ページ）

2 コピーしたい画像を表示する（☞ 29ページ）

3 決定 を押す

4 ▲▼ で[ベストショットの保存]を選択して 決定 を押す

「スロット3」にSDカードが挿入されていないときは、エラーメッセージが表示されます。

5 確認画面が表示される

コピーをやめるときは、◀▶ で[いいえ]を選び 決定 を押してください。

6

で[はい]を選択して 決定 を押す

・コピーを開始します。コピー中は絶対にメモリーカードやUSB機器を抜かないでください。

・ひとつ前に戻るときは：戻る

お知らせ

●容量不足のときは、エラーメッセージが表示されコピーできません。

ファイルの操作をする

メモリーカード内またはUSB機器内の画像データを、他のメモリーカードやUSB機器にコピーしたり、削除したりすることができます。
メモリーカードが書き込み禁止（☞ 81ページ）になっている場合は、操作できません。

画像データをコピーする

1 スタートメニューで、[写真データのコピー・消去]を ▲▼◀▶ で選択して 決定 を押す

コピーしたい画像があるメモリースロットにメモリーカードが設定されていないときは、緑 を押して変更してください（☞ 25ページ）。

2 ◀▶ で[コピー]を選択して 決定 を押す

3 ▲▼◀▶ でコピーしたい画像を選択して 決定 を押す

- コピーする画像としてチェックします。複数の画像をコピーしたいときは、続けてチェックしてください。
- チェックした画像を選んで 決定 を押すとチェックを解除します。
- すべての画像をチェックしたいときは 赤 を押してください。もう一度 赤 を押すと、すべて解除されます。

4 コピーしたい画像のチェックが終わったら 緑 を押す

5 ▲▼ でコピー先のスロットを選択して 決定 を押す

コピーをやめるときは、◀▶ で[いいえ]を選び 決定 を押してください。

6 ◀▶ で[はい]を選択して 決定 を押す

- コピーを開始します。コピー中は絶対にメモリーカードやUSB機器を抜かないでください。

- ひとつ前に戻るときは：戻る ／
  スタートメニューに戻るときは：終了

お知らせ

●容量不足のときは、エラーメッセージが表示されコピーできません。

画像データを消去する

消去した画像は元に戻すことができませんのでご注意ください。大切な画像があるときは、バックアップを取ってから行うことをおすすめします。
メモリーカードが書き込み禁止（☞ 81ページ）になっている場合は、操作できません。

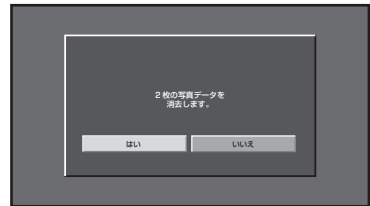
1 スタートメニューで、[写真データのコピー・消去]を ▲▼◀▶ で選択して 決定 を押す

消去したい画像があるメモリースロットにメモリーカードが設定されていないときは、緑 を押して変更してください（☞ 25ページ）。

2 ◀▶ で[消去]を選択して 決定 を押す

3 ▲▼◀▶ で消去したい画像を選択して 決定 を押す

・消去する画像としてチェックします。複数の画像を消去したいときは、続けてチェックしてください。
・チェックした画像を選んで 決定 を押すとチェックを解除します。
・すべての画像をチェックしたいときは 赤 を押してください。もう一度 赤 を押すと、すべて解除されます。

4 消去したい画像のチェックが終わったら 緑 を押す

消去をやめるときは、◀▶ で[いいえ]を選び 決定 を押してください。

5 ◀▶ で[はい]を選択して 決定 を押す

・消去を開始します。消去中は絶対にメモリーカードやUSB機器を抜かないでください。

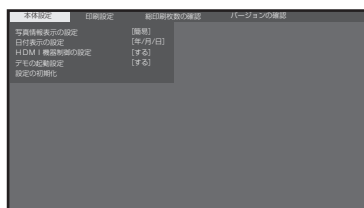
・ひとつ前に戻るときは：戻る ／
スタートメニューに戻るときは：終了

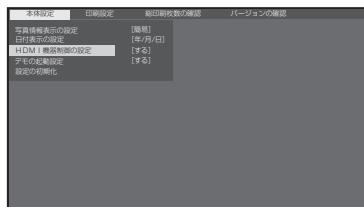
その他の設定をする

本機のさまざまな設定を変更したり、すべての設定をお買いあげ時に戻したりすることができます。

各種設定を確認／変更する（「印刷の画質設定」「設定の初期化」を除く）

1 スタートメニューで、[各種設定と確認]を ▲▼◀▶ で選択して 決定 を押す

2 ◀▶ で変更したいグループを選択する

- 確認／変更できる項目に関しては、61ページをご覧ください。
- 設定確認するときや「総印刷枚数の確認」「バージョンの確認」を選択した場合は、表示を確認したあと、手順5へお進みください。

3 ▲▼ で変更したい項目を選択して 決定 を押す

4 ▲▼ または ◀▶ で変更したい設定を選択して 決定 を押す

続けて項目を選択するときは、手順2からやり直します。

5 設定の確認／変更が終わったら 終了 を押す

終了 を押すと、スタートメニューに戻ります。スタートメニューに戻ると、設定の変更が反映されます。

- ひとつ前に戻るときは：戻る ／
  スタートメニューに戻るときは：終了

■ 印刷の画質設定を変更するには（☞ 62ページ）

■ 設定をお買いあげ時の状態にするには（設定の初期化 ☞ 62ページ）

変更できる設定／確認について

変更できる設定は、以下の通りです。
太字で表示されている内容は、お買いあげ時の設定内容です。

設定

項目	設定	内容
本体の設定		
写真情報表示の設定	**簡易**	画像サイズ、撮影日付を表示します。
	詳細	画像サイズ、撮影日付、メーカー、機種名※1を表示します。
	なし	写真情報を表示しません。
日付表示の設定	日付の表示方法を変更できます。 ただし、画像を保存するとき（☞ 42ページ）や、カレンダーの[開始年月]を設定するとき（☞ 48ページ）の表示は変更できません。	
	年／月／日	年／月／日の順に日付を表示します。
	月／日／年	月／日／年の順に日付を表示します。
	日／月／年	日／月／年の順に日付を表示します。
HDMI機器制御の設定	**する**	テレビのリモコンで本機を操作したり、本機の電源でテレビの電源をつけたりする／しないを変更できます。
	しない	
デモの起動設定	する	本機の機能などを紹介するデモ（☞ 23ページ）を起動するかどうかを設定します。
	しない	
設定の初期化	はい	設定した内容を、お買いあげ時の状態に戻すことができます。
	いいえ	
印刷の設定		
フチの設定※2､※3	**フチなし**	フォトペーパーの端までプリントする（フチなし）／プリントしない（フチあり）を設定します。
	フチあり	
日付印刷※3	する	写真の撮影日付をプリントする／しないを設定します。
	しない	
おまかせ補正※4	する	画像をプリントするときに、自動的に補正する／しないを設定します。
	しない	
印刷の画質設定	R [**0**]	プリントするときの色合いをR（赤）、G（緑）、B（青）から選んで調整できます。
	G [**0**]	
	B [**0**]	

※1 お使いのデジタルカメラによっては、機種名の表示が途中で切れる場合があります。
※2「フチあり」に設定すると、画像の上下または左右が欠けてプリントされることがあります。
※3 一覧・一枚表示のプリントや全プリント、DPOFプリントにのみ反映されます。バラエティプリントや赤外線受信した画像のプリント、編集メニューからの「印刷」では反映されません。
※4「おまかせ補正」を[する]に設定すると、プリントする操作をしてからプリントが開始されるまでに、通常より長く時間がかかります。

確認

項目	内容
総印刷枚数の確認	お買いあげから現在までの総プリント枚数を表示します。
バージョンの確認	本機のファームウェアのバージョン情報を表示します。

印刷の画質設定を変更する

プリントする画像の画質を変更できます。

[R]（赤）[G]（緑）[B]（青）の色合いを調整してください。

この設定を変更しても､画像一覧の色合いは変化しません。設定は､プリントするときに反映されます。

1 スタートメニューで、[各種設定と確認]を ◀▲▼▶ で選択して 決定 を押す

2 ◀▶ で [印刷の設定] を選択する

3 ▲▼ で[印刷の画質設定]を選択して 決定 を押す

4 ▲▼ で[R]（赤）[G]（緑）[B]（青）のいずれかを選択する

5 ◀▶ で色合いを調整する

・お買いあげ時の設定は、すべて「0」です。

・「−」の方向に動かすと薄く、「+」の方向に動かすと濃く設定されます。

・「−10」から「+10」までの21段階から選択してください。

・続けて別の色合いを調整するときは、手順4から続けて行ってください。

6 調整が終わったら、決定 を押す

・設定が完了したら 終了 を押します。

設定をお買いあげ時の状態に戻す（設定の初期化）

1 スタートメニューで、[各種設定と確認]を ◀▲▼▶ で選択して 決定 を押す

2 ◀▶ で [本体の設定] を選択する

3 ▲▼ で [設定の初期化] を選択して 決定 を押す

4 ◀▶ で[はい]を選択して 決定 を押す

5 ◀▶ で[はい]を選択して 決定 を押す

・初期化が完了したら 終了 を押します。

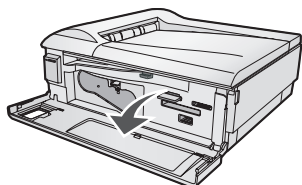
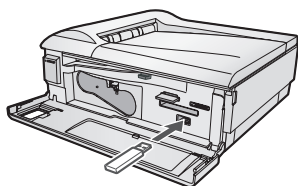
・続けて設定を行うときは、戻る を押します。

・総印刷枚数は、初期化できません。

USB機器を使う（USBメモリーやデジタルカメラなど）

本機と、USBメモリーやマスストレージ対応のUSB機器（デジタルカメラやオーディオプレーヤーなど）を接続し、画像の表示やプリント、画像データの保存ができます。
ただし、ハードディスクなどの大容量のUSB機器を接続すると、正常に動作しない場合があります。

本機とUSB機器を接続する

1 前面カバーを前に倒す

2 USB機器を本機と接続する

・USB機器によっては、「マスストレージモード」に設定する必要があります。設定方法については、ご使用のUSB機器の取扱説明書をご覧ください。

・USB 機器に付属されている USB ケーブルをお使いください。

・メモリースロットにメモリーカードが挿入されているときは、USB機器が選択されません。その場合は、スタートメニューで 緑 を押してUSB機器を選択してください（☞ 25ページ）。

本機は PictBridge には対応していません

デジタルカメラなどを「PictBridge」のモードで接続しても、本機ではUSB機器を認識しません。必ず「マスストレージモード」に設定してから接続してください。

本機から USB 機器を取り外すときは

USB機器のアクセスランプが点滅していないことを確認してから、取り外してください。
点滅中に取り外すと、データの破損や故障の原因になります。

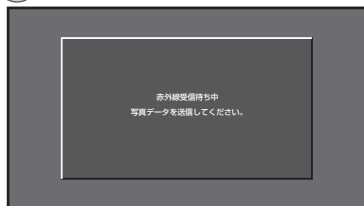
お知らせ

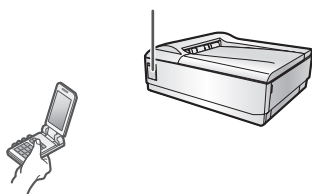
- ●すべての USB 機器との接続を保証するものではありません。
- ●USB ハブを通して USB 機器を接続しないでください。正常に動作しないことがあります。また、USBハブを内蔵したUSB機器を接続した場合、正常に動作しないことがあります。
- ●パスワードなどによる暗号化や圧縮されたデータは、本機では使用することができません。

赤外線通信で画像を転送して表示する

携帯電話などで撮った画像を、赤外線通信機能（IrSimpleShot™、IrSS™と略す）を使ってテレビの大画面で表示することができます。
また、受信した画像をプリントしたり、メモリーカードやUSB機器に保存することもできます。

画像データを赤外線受信してテレビで表示する

1 スタートメニューで、[赤外線受信]を ◀▶ で選択して 決定 を押す

・赤外線受信待ち状態になります。
・赤外線受信をやめるときは、戻る を押してください。

2 本機の赤外線受光部に向けて赤外線で画像を送信する

・赤外線の送信方法については、携帯電話などの取扱説明書をご覧ください。

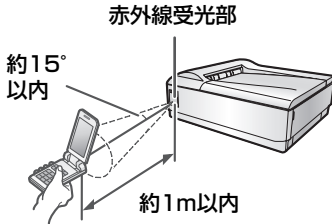
3 受信が成功したら、テレビに画面が表示される

・表示された画像の回転や編集はできません。画像の編集を行いたい場合は、一度保存してから画像の編集を行ってください。
・赤外線受信した画像が表示されているときに、続けて画像を赤外線受信すると、新しく受信した画像が表示されます。

赤外線は IrSS™ のみ受信できます

IrDA®やIrSimple™で画像データを送信しても、本機では受信できません。
ご使用の携帯電話などがIrSS™に対応しているかどうかは、ご使用の製品の取扱説明書をご覧ください。

赤外線通信の範囲について

赤外線の受信範囲は、上下左右15゜以内で、約1m以内の距離です（送受信できる距離は周囲の環境により変わることがあります）。

■ 赤外線受信を途中でやめるときは

終了 を押します。受信が中断されるので、もう一度最初から送信の操作をしてください。

または携帯電話側で送信を中断してください。

■ 画像のサイズについて

赤外線を利用して本機で扱える画像サイズは、以下のとおりです。

- 縦 64～8,000ドット
- 横 64～8,000ドット

また、ファイルサイズが6MBを超える画像は受信することができません。

お知らせ

- 赤外線受信をやめるときは、 終了 を押してください。スタートメニューに戻ります。
- IrSS™ (IrSimpleShot™) とは、IrSimple™ 1.0 準拠の片方向通信機能（Home Appliance Profile）を表します。
- IrSimple™、IrDA® には対応していません。
- 本製品の通信機能はすべての通信に対応するものではありません。相手機器やファイルによっては受信できないものもあります。

赤外線受信した画像をプリントする

1 赤外線受信して画像データを表示する（☞ 64ページ）

2 黄 を押す

受信した画像データの回転や編集はできません。画像の編集を行いたい場合は、一度保存してから画像の編集を行ってください。

3 ▲▼ で印刷枚数を選択して 決定 を押す

- 1枚だけプリントするとき：そのまま 決定 を押す
- 1回でプリントできる枚数は、最大99枚までです。
- 戻る を押すと、画像表示画面に戻ります。

- プリントを途中で止めるときは：
  プリント中に 終了
  ただし、プリント中のものを途中で止めることはできません。プリントが終わったら、以降のプリントを中止します。

赤外線受信した画像をメモリーカードに保存する

赤外線受信した画像を保存すると、元の画像のサイズが1,552×1,104ドット以上のときは、1,552×1,104ドット領域に画像の全体が表示できるサイズに変更されて保存されます。

1 赤外線受信して画像データを表示する（☞ 64ページ）

2 緑 を押す

3 ▲▼ で保存したいスロットを選択して 決定 を押す

4 保存する画像データの日時（撮影日時）が表示される

日時を変更せずに保存するときは、手順7へお進みください。

5 ◀▶ で[変更]を選択して 決定 を押す

- ◀▶ で変更する日時を選択します。
- ▲▼ で選択した日時を変更します。

6 変更が終わったら 決定 を押す

7 [決定]が選択されていることを確認して 決定 を押す

HDMI機器の制御について

HDMIケーブルで本機と接続しているテレビのリモコンを使って、本機を操作することができます。**ただし、テレビでHDMI機器制御を使用する設定にする必要があります。**詳しくは、お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。

テレビのリモコンで本機を操作できます

テレビのリモコンを操作することで、本機のリモコンと同様の操作を行うことができます。
テレビのリモコンで操作するときは、テレビの受光部に向けて操作してください。

テレビのリモコンの、以下のボタンで操作できます。

- ・上下左右／決定ボタン
- ・戻るボタン
- ・終了ボタン
- ・カラーボタン（青・赤・緑・黄）

各ボタンについては、お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。
ただし、メーカーや機種によっては、ボタン（終了ボタンなど）がなかったり、操作ができないことがあります。

テレビのリモコンには、本機のリモコンの「電源ボタン」に対応しているボタンはありません。本機の電源を入れる／切るを行いたいときは、下記や右記の動作を行ってください。
ただし、スタートメニューでテレビのリモコンの「青」ボタンを押すことで、本機の電源を切ることはできます。

本機の電源を入れると…

本機の電源を入れると、自動的にテレビの電源が入り、入力が切り換わります。
テレビ側の操作をすることなく本機の操作を行うことができます。
ただし、テレビの主電源が切れているときは、自動的にテレビの電源は入りません。

本機の動作中に電源を切ると…

自動的に本機の電源が消えます。
ただし、テレビの機種によっては、本機を接続している外部入力を表示していないときにテレビの電源を切っても、本機の電源は消えません。また、プリント中やメモリーカードにアクセス中は電源は消えません。

テレビの入力切換で、本機を接続している外部入力に切り換えると…

自動的に本機の電源が入ります。
ただし、本機のHDMI機器制御の設定は、テレビと接続したあと本機の電源を入れて、リモコンが使えるようになった状態になると、有効になります。

接続するテレビがAQUOS のときは…

本機のHDMI 端子からはAQUOSに最適な画質に調整された映像が出力されます（AQUOS 純モード）。

■ 本機とテレビの連動をやめたいときは

「HDMI機器制御の設定」を「しない」に設定してください（☞ 60～61ページ）。

お知らせ

- ●すべてのリモコンでの動作を保証するものではありません。
- ●本機は、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）を使用して、HDMI で規格化されているテレビを制御しています。そのため、CEC規格に準拠していないテレビをご使用のときは、制御できないためHDMI機器の制御をご利用になれません。

故障かな?と思ったときは（修理依頼される前に）

次のような場合は故障ではないことがありますので、修理を依頼される前に、もう一度お調べください。それでも症状が改善されないときは、86ページ「保証とアフターサービス」をご覧のうえ修理をご依頼ください。

電源について

症状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
電源が入らない／切れない	● 電源プラグは、電源コンセントに接続されていますか？ ⇒ しっかりと差し込んでください。	23
	● リモコンで電源を入れたり切ったりしようとしているときは、リモコンの電池残量がなくなっている可能性があります。 ⇒ なくなっている場合は、新しい電池に入れ替えてください。	20
	● テレビのリモコンで電源を切ろうとしているときは、「HDMI機器制御の設定」をご確認ください。 ⇒「しない」になっている場合は、「する」に設定してください。	60～61
	● ご使用のテレビがHDMI機器を制御する設定になっていますか？ ⇒ HDMI機器を制御する設定にしてください。詳しくは、ご使用のテレビの取扱説明書をご覧ください。	−

画像の表示について

症状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
テレビ画面に何も表示されない	● HDMIケーブルは正しく接続されていますか？ ⇒ しっかりと接続してください。	21
	● テレビの入力切換が、本機の接続した画面になっていますか？ ⇒ 正しい画面に切り替えてください。	−
画像が表示できない	● メモリーカードやUSB機器は正しく挿入されていますか？ ⇒ 正しく挿入してください。	24、63
	● メモリーカードやUSB機器に入っている画像は、本機で使用できない形式のものではありませんか？ ⇒ 本機で使用できる形式かどうか、ご確認ください。	29
	⇒ パソコンで加工した場合など、画像データがDCFに準拠していないもののときは、本機で表示できないことがあります。	−
	● メモリーカードや USB 機器に入っているフォルダや画像の名前を、パソコンなどで変更しましたか？ ⇒ 変更した名前に半角英数字以外の文字が含まれているときは、本機で表示できないことがあります。	−
	● 再生やプリント、記録など、扱える画像ファイル数は、最大で9,999枚です。	−
	● 一覧画面で表示できない場合は、表示用の画像（サムネイル）がない、または壊れていることがあります。 ⇒ 選択したときに表示されるときは、そのままプリントすることができます。	−
	⇒ 選択しても表示されないときは、本機で使用できない形式のデータか、またはデータが壊れています。	−
一覧画面や画像が表示されるまで時間がかかる	● メモリーカードや USB 機器に多くのファイルが入っているときは、画像を表示するのに数秒から数分かかることがあります。	−
	● 画像の形式や容量によっては、表示に数秒から数十秒かかるものがありますが、故障ではありません。	−

症状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
表示した画像が、以前表示したときと色合いや画質が違う	● テレビに表示した画像は、テレビの発色や特性のほかにも、画質のモード（例：AQUOSでは「AVポジション」など）によっては、見え方が変わる場合があります。 ⇒ 以前に表示したときと画像の見え方が違う場合は、画質のモードが変更されていないかご確認ください。詳しくは、お使いのテレビの取扱説明書をご覧ください。	－

プリントについて

症状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
プリントできない	● 連続でプリントしていませんか？ ● 周囲の温度が高いところでお使いではありませんか？ ⇒ 本機が熱くなりすぎたときは、温度上昇を抑えるために本機内の温度が下がるまでプリントしないようにすることがあります。本機の温度が下がるまでお待ちください。 ● インクカートリッジはしっかりとセットされていますか？ ⇒ カチッというまで、しっかり奥まで入れてください。 ● インクカートリッジのインクリボンを使いきっていませんか？ ⇒ インクカートリッジを交換してください。 ● ペーパーカセットは正しくセットされていますか？ ⇒ ペーパーカセットをしっかり奥まで入れてください。 ● それでもプリントしないときは、電源ボタンを押して電源を切り、もう一度電源を入れ直して、プリントし直してください。	6 17 17～18 12～16 75
フォトペーパーが白紙で出てくる	● フォトペーパーのミシン目が切り離されていませんか？ ⇒ ミシン目は切り取らないでセットしてください。 ● 当社純正のフォトペーパーをご利用ですか？ ⇒ 純正のペーパーをご利用ください。	14～15 84
プリント時間が長い	● 連続してプリントすると、時間がかかることがあります。	－
テレビに表示されている画像とプリントされたものが違う	● テレビに表示されている画像は、発色方法や液晶画面の特性などによって、見え方が変わることがあります。そのため、テレビに表示される画像とプリントした画像では、画質や色合いが異なることがあります。 ● 画像によっては、画面の通りにプリントされずに、上下または左右が欠けることがあります。	－ －
プリントした写真の周りに余白ができる	●「フチ」の設定が「フチあり」になっていませんか？ ⇒「フチなし」に設定してください。 ● 画像データに余白があるときは、「フチなし」に設定してあっても、フチが印刷されます。	60～61 －
ペーパーカセットやインクカートリッジが取り外せない	● フォトペーパーが引っかかっている場合があります。 ⇒ 電源を切ってから、もう一度電源を入れ直してください。フォトペーパーが排出されます。 ⇒ それでも排出されないときは、詰まった用紙を取り出してください。	75 76～77

症状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
きれいにプリントできない／プリントしたペーパーに汚れや線が入る	● 画像を拡大してプリントしていませんか？ ⇒ 画像を編集して拡大すると、画質が劣化することがあります。 ● 当社純正のフォトペーパーをご利用ですか？ ⇒ 純正のペーパーをご利用ください。 ● フォトペーパーの表裏が逆になっていませんか？ ⇒ プリント面（光沢のある面）を下にして、フォトペーパーをセットし直してください。 ● 給紙ローラー／排紙ローラーが汚れていませんか？ ⇒ 給紙ローラー／排紙ローラーをクリーニングしてください。 ● 本機が熱を持つ関係で、本機の内部で結露が起こることがあります。結露がフォトペーパーやローラーなどに起こった場合は、プリント面が汚れることがあります。 ● フォトペーパーのプリント面に指紋やホコリやキズが付いていませんか？ ⇒ プリント面を指で触ったり汚したりすると、きれいにプリントされないことがあります。 ⇒ フォトペーパーを取り出すときは、キズを付けないようご注意ください。 ● プリントしたフォトペーパーを取るとき、印刷面を指や本機でこすっていませんか？ ⇒ 印刷面をこすらないように注意してお取りください。	36～37 84 14～15 78 8 － 32 32

フォトスライドショーについて

症状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
[BGM] を選択する項目に [外部Music] と表示される	● メモリーカード内に wave 形式の音声ファイルがあるときは、「BGM」の項目に「外部Music」が表示されます。選択すると、フォトスライドショーでwave形式の音声ファイルを再生することができます。ただし、ファイルによっては再生できないものがあります。	53～54

メモリーカードについて

症状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
メモリーカードを認識しない	● 本機のメモリーカードスロットにしっかりと挿入されていますか？ ⇒ 一度メモリーカードを抜いたあと、もう一度挿入し直してください。 ● 挿入されているメモリーカードとメモリーカードスロットは正しい組み合わせですか？ ⇒ 正しいメモリーカードスロットにしっかりと接続してください。 ● 挿入されているメモリーカードは、本機で使用可能なものですか？ ⇒「メモリーカードについて」をご覧のうえ、お確かめください。 ● メモリーカードに多くのファイルが入っているときは、メモリーカードを認識するのに数秒から数分かかることがあります。 ● それでも認識しないときは、パソコンなどで使用できるかお確かめください。	24 24 80 － －

症状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
USB で接続したデジタルカメラなどを認識しない	● 本機のUSB端子にしっかりと接続されていますか？ ⇒ しっかりと接続してください。	63
	● USB機器は「マスストレージモード」に設定されていますか？ ⇒ 本機は PictBridge には対応していません。必ず「マスストレージモード」に設定して接続してください。詳しくは、USB機器の取扱説明書をご覧ください。	–
	● USB 機器に多くのファイルが入っているときは、USB 機器を認識するのに数秒から数分かかることがあります。	–
	● それでも認識しないときは、一度本機の電源を入れ直してから、もう一度接続してください。	–
メモリーカードやUSB 機器に保存または削除できない	● メモリーカードやUSB機器が書き込み禁止になっていませんか？ ⇒ 書き込み禁止を解除してから、本機に挿入してください。	81
	● メモリーカードやUSB機器の容量がいっぱいになっていませんか？ ⇒ パソコンなどにデータを移動するか、不必要なデータを削除してからご使用ください。	59

インクカートリッジについて

症状	ご確認いただきたいこと	参照ページ
インクカートリッジがしっかり入らない	● インクカートリッジのインクリボンがたるんでいませんか？ ⇒ 以下の操作でたるみを取ってから、入れ直してください。 たるみが取れるまで、芯を少し押しながら矢印の方向に回す	–
インクカートリッジがフォトペーパーより先になくなる	● フォトペーパーが詰まったり、プリンターエラーが起こったりすると、インクカートリッジが1～2枚分、使用されることがあります。	–
	● プリント中にフォトペーパーがなくなった場合に、フォトペーパーを入れてからプリントせずに電源を切ると、インクカートリッジが1枚分使用されます。	–
	● 当社純正品以外のフォトペーパーを使用すると、インクリボンが無駄に使用されることがあります。	–

本機の再起動について

リモコンのボタンが効かないといった状態になったときは、本機を再起動してください。

①電源ボタンを約10秒以上押し続ける

②電源ランプが緑色から赤色に変わったら、電源ボタンから指を離す

③もう一度、電源ボタンを押して、本機の電源を入れる

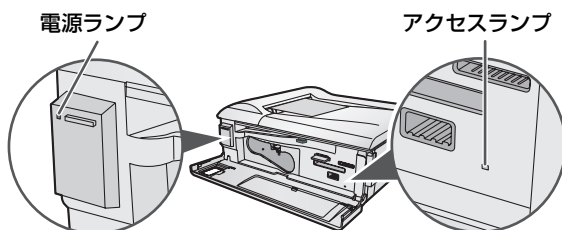
・ 上記の操作が正しく行われなかったり、上記の操作をしても正常に動作しなかったりするときは、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。そのあと、もう一度電源プラグを挿し込んで、電源ボタンで本機の電源を入れ直してください。

エラー表示／ランプの表示について

エラーメッセージ	ご確認いただきたいこと	参照ページ
インクカートリッジがありません。 インクカートリッジをセットしてください。	● インクカートリッジがしっかりとセットされていますか？ ⇒ しっかりとセットしてください。	17
インクリボンがありません。 「○○（用紙サイズ）」のインクカートリッジをセットしてください。	● インクリボンがなくなっていませんか？ ⇒ 新しいインクカートリッジをセットしてください。	17〜18
インクリボンサイズが違います。 「○○（用紙サイズ）」のインクカートリッジをセットしてください。	● インクカートリッジとセットされた用紙のサイズの組み合わせが違っていませんか？ ⇒ 正しい組み合わせでセットしてください。	12〜16、 17〜18
用紙サイズが違います。 「○○（用紙サイズ）」の用紙をセットしてください。		
このデータは表示できません。	● データが壊れているか、表示できない形式のファイルではありませんか？ ⇒ 表示できる形式のファイルかをご確認ください。 ● 表示できない容量やサイズのファイルではありませんか？ ⇒ 表示できる容量やサイズかをご確認ください。	30 30
コピー先の容量が不足しています。	● コピーまたは保存するメモリーカードの容量がいっぱいではありませんか？ ⇒ ファイルの削除を行ったり、パソコンに移動したりして、容量を空けてください。	59
○○（メモリーカード）の容量が不足しています。		
写真データがありません。	● 表示できる写真データがメモリーカード内に入っていません。	−
写真データが異常です。	● データが壊れているか、表示できない形式のファイルではありませんか？ ⇒ 表示できる形式のファイルかをご確認ください。	30
受信に失敗しました。 送信機器を本体の受光部に近づけて、再度送信してください。	● 赤外線を受信できる範囲で送信しましたか？ ⇒ 受信範囲内で送信してください。	64
対応していないデータです。	● 本機で表示できない形式のファイルではありませんか？ ⇒ 表示できる形式のファイルかご確認ください。	30
プリンターエラーです。 インクカートリッジとペーパーカセットをセットしたまま、電源を入れ直してください。	● プリント中にエラーが起こりました。 ⇒ ペーパーカセットとインクカートリッジをセットしたまま電源ボタンを押して電源を切り、もう一度電源ボタンを押して電源を入れ直してください。	23

エラーメッセージ	ご確認いただきたいこと	参照ページ
プリンターが高温です。しばらくお待ちください。	● プリンターが高温のため、動作を停止しています。 ⇒ しばらくして温度が下がると、動作を再開します。しばらくお待ちください。	8
プリント予約された画像がありません。	● DPOFでプリント予約はされていますか？ ⇒ お使いのデジタルカメラなどの取扱説明書をご覧のうえ、DPOF予約を行ってください。	–
ペーパーカセットがありません。 「○○（用紙サイズ）」の用紙をセットしたペーパーカセットをセットしてください。	● ペーパーカセットはしっかりとセットされていますか？ ⇒ しっかりとセットしてください。	16
○○（メモリーカード）が異常です。	● メモリーカードはしっかりとセットされていますか？ ⇒ しっかりとセットしてください。 ⇒ それでも認識しないときは、メモリーカードが故障している可能性があります。他のメモリーカードで動作するか確認してください。	24、63 –
○○（メモリーカード）が書き込み禁止になっています。	● メモリーカードまたはUSBメモリーの書き込み禁止スイッチがロックになっていませんか？ ⇒ 解除してからセットしてください。	81
○○（メモリーカード）に書き込みできません。	● メモリーカード内の画像が9,999枚を超えるとコピーできません。 ⇒ ファイルの削除を行ったり、パソコンに移動したりして、容量を空けてください。	59
○○（メモリーカード）がセットされていません。	● メモリーカードはしっかりとセットされていますか？ ⇒ しっかりとセットしてください。	24、63
メモリーカードスロット3にSDメモリーカードをセットしてください。	● スロット3にSDカードをセットせずにベストショット保存をしていませんか？ ⇒ スロット3にSDカードをセットしてください。	24
用紙がありません。 ペーパーカセットに「○○（用紙サイズ）」の用紙をセットしてください。	● フォトペーパーがなくなっていませんか？ ⇒ フォトペーパーをセットしてください。	12～16
用紙が詰まっています。インクカートリッジとペーパーカセットをセットしたまま、電源を入れ直してください。	● フォトペーパーが詰まっていませんか？ ⇒ ペーパーカセットとインクカートリッジをセットしたまま電源ボタンを押して電源を切り、もう一度電源ボタンを押して電源を入れ直してください。 ⇒ それでも動かないときは、詰まったフォトペーパーを取り除いてください。	75 76～77
用紙が詰まっています。下排紙カバーを開いて用紙を取り除いて、電源を入れ直してください。	● 下排紙カバーにフォトペーパーが詰まっていませんか？ ⇒ 詰まったフォトペーパーを取り除いてください。	77

電源ランプ／アクセスランプの色と点灯について

本機の動作を、電源ランプ（電源ボタンの横）やアクセスランプ（メモリースロットの右下）の色や点灯・点滅の組み合わせで表示します。

電源ランプ

ランプの色	ランプの状態	状態
赤色	点灯	電源が切れています。
	点滅	用紙が詰まっているか、プリンターエラーが発生しています。電源ボタンを押して電源を切り、もう一度電源ボタンを押して電源を入れ直してください。
緑色	点灯	電源が入っています。
	点滅	プリント中です。

アクセスランプ

ランプの色	ランプの状態	状態
緑色	点滅	メモリーカードまたはUSB機器にアクセス中です。
	消灯	メモリーカードまたはUSB機器にアクセスしていません。

フォトペーパーが詰まったときは

エラーメッセージが表示されますので、取り除いてください。

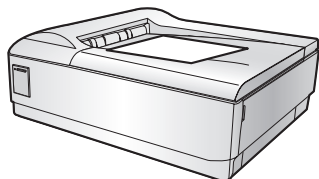
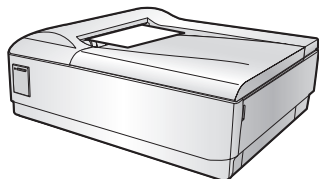
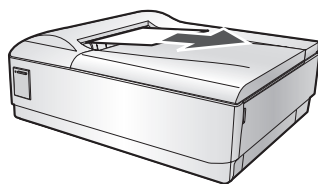
エラーメッセージが表示されていることを確認してください

周囲の温度が高いときや、連続でプリントしたときなど、本機の温度が高くなりすぎると、温度を下げるために、プリントが一時的に止まることがあります。温度が下がると自動的にプリントを再開しますので、紙詰まりのエラーメッセージが表示されていないときは、しばらくお待ちください。

用紙を最後まで送りだして取り除く

1 電源ボタンを押して電源を切る

2 ペーパーカセットとインクカートリッジをセットしたまま、もう一度電源を入れる

電源を入れると、自動的にフォトペーパーが排出されます。

3 完全に排出されないときは、フォトペーパーを取り除く

無理に引っ張らないように、ゆっくり取り除いてください。

■ **電源を入れ直しても用紙が取れないときは**

横排紙カバーまたは下排紙カバーを開いて取り除きます（☞ 76〜77ページ）。

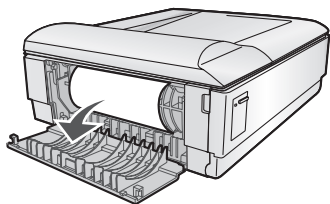
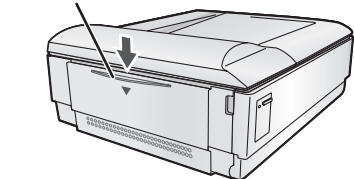
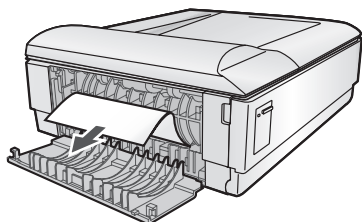
お知らせ

- ●排出したフォトペーパーは、プリントされずに排出された場合でも、ご使用にならないでください。きれいにプリントできなかったり、紙詰まりの原因になることがあります。
- ●フォトペーパーが詰まると、インクリボンが 1〜2枚分、使用されることがあります。

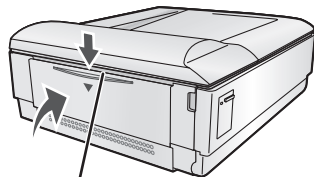
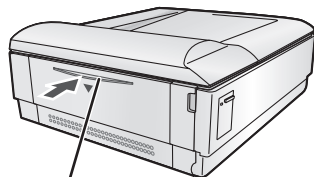
横排紙カバーを開いてフォトペーパーを取り除く

1 電源を切り、電源プラグを電源コンセントから抜く

2 横排紙カバーを開く

一度下に押してから、前に倒して開きます。

3 フォトペーパーを取り除く

・ 無理に引っ張らないように、ゆっくり取り除いてください。
・ フォトペーパーが見えなかったり、手に取りにくい場合は、下排紙カバーから取り除いてください（☞ 77ページ）。

4 横排紙カバーを閉める

横排紙カバーを戻したあと、下に押しながらしっかりと閉めて、手を放してください。

5 電源プラグを電源コンセントに挿し込み、電源を入れる

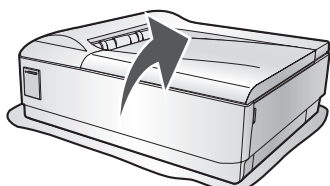
お知らせ

● 排出したフォトペーパーは、プリントされずに排出された場合でも、ご使用にならないでください。きれいにプリントできなかったり、紙詰まりの原因になることがあります。
● 横排紙カバーがしっかりと閉まっているかご確認ください。しっかり閉まっていないと、きれいにプリントできなかったり、紙詰まりの原因になることがあります。

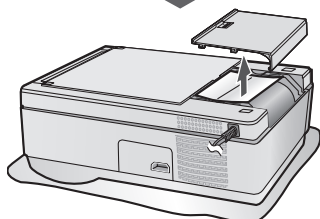
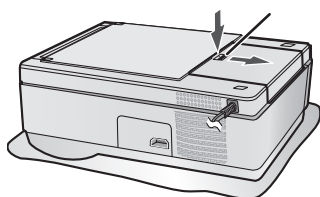
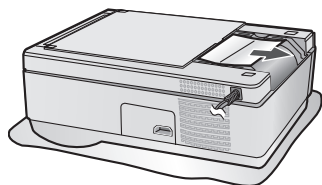
下排紙カバーを開いて用紙を取り除く

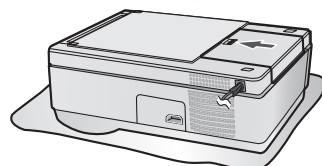
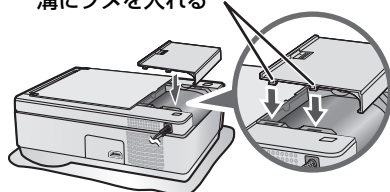
1 電源を切り、電源プラグを電源コンセントから抜く

2 HDMIケーブルを本機から抜く

3 本機を裏返す

・本機に傷がつく恐れがありますので、柔らかい布などを敷いて、その上に置いてください。

・落としたり、衝撃を与えないように、十分注意してください。

4 下排紙カバーを開く

5 フォトペーパーを取り除く

無理に引っ張らないように、ゆっくり取り除いてください。

6 下排紙カバーを閉める

カチッと音がするまで、しっかりと閉めてください。

7 本機を元の位置に戻し、HDMIケーブルを接続する

8 電源プラグを電源コンセントに挿し込み、電源を入れる

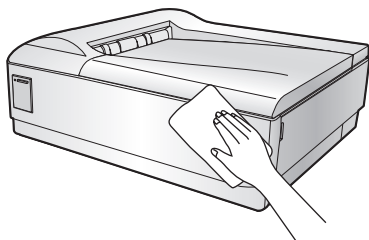
お知らせ

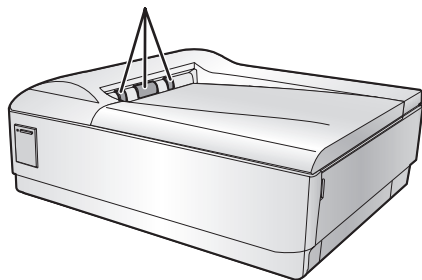
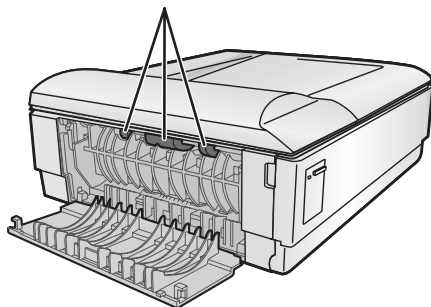
●排出したフォトペーパーは、プリントされずに排出された場合でも、ご使用にならないでください。きれいにプリントできなかったり、紙詰まりの原因になることがあります。

クリーニングをする

クリーニングをするときは、安全のために本機の電源プラグを電源コンセントから抜いた状態で行ってください。

本体を清掃する

お手入れには、乾いた柔らかい布をお使いください。

給紙ローラー／排紙ローラーを清掃する

きれいにプリントできなかったり、給紙できなかったりするときは、給紙ローラー／排紙ローラーを水を含ませよくしぼった布や綿棒で清掃してください。

お知らせ

● アルコール、ベンジン、シンナーなど、揮発性のものは使わないでください。変色、変形、変質や故障の原因になります。

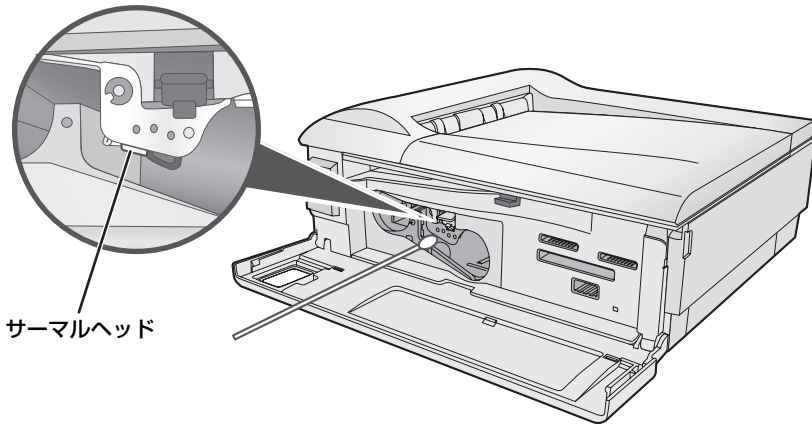
サーマルヘッドを清掃する

プリントした写真に線が入ったり、きれいにプリントできないときは、インクカートリッジの挿入口にあるサーマルヘッドを長さ15cmほどの綿棒を用いて、奥まできれいに掃除してください。

本機の内部に、指などを入れて清掃しないでください。
けがや故障の原因になることがあります。

手で直接サーマルヘッドに触れないでください。
発熱していることがあり、やけどやけがの原因になることがあります。

インクカートリッジを取り除いてから、清掃します。

ご使用の前に
準備
画像を表示／プリント
いろいろなプリント
いろいろな機能
他の機器との接続
こまったときは
ご参考
さくいん

メモリーカードについて

本機では、以下の市販のメモリーカードの動作を確認しています。
本書では、以下のSDカード、メモリースティック、コンパクトフラッシュを総称して「メモリーカード」と表記しています。

SD カード

本書では、以下のものをまとめて「SDカード」と表記しています。

SDメモリーカード	2GBまで
miniSDカード※	2GBまで
microSDカード※	2GBまで
SDHCメモリーカード	32GBまで
miniSDHCカード※	4GBまで
microSDHCカード※	8GBまで
マルチメディアカード	2GBまで

※本機で使用するには、それぞれのカードに付属しているアダプター、または市販のカードアダプターが必要です。

メモリースティック

本書では、以下のものをまとめて「メモリースティック」と表記しています。

メモリースティック	128MBまで
メモリースティックDuo※	128MBまで
メモリースティックマイクロ※	1GBまで
メモリースティックPRO	2GBまで
メモリースティックPRO Duo※	16GBまで
メモリースティックPRO-HG Duo※	8GBまで

※本機で使用するには、それぞれのカードに付属しているアダプター、または市販のカードアダプターが必要です。

コンパクトフラッシュ

本書では、以下のものをまとめて「コンパクトフラッシュ」と表記しています。

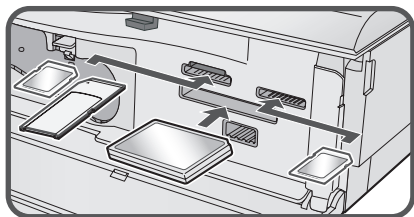
コンパクトフラッシュ（Type Ⅰ）	16GBまで
コンパクトフラッシュ（Type Ⅱ）	16GBまで
マイクロドライブ	2GBまで

お知らせ

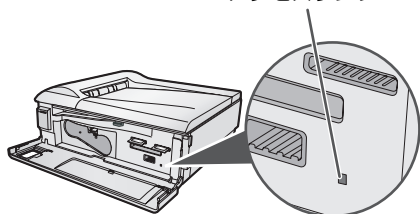
- 対応表の範囲内の、すべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- 著作権保護技術が必要なデータを読み込んだり、書き込んだりすることはできません。
- 本機に挿入されたメモリーカードを無理に抜き取ると、本機やメモリーカードが破損することがあります。
- メモリーカードを抜き取るときに、金属端子部分に手や金属で触れないでください。
- カードアダプターを使用して本機に取り付けたメモリーカードを取り外すときは、カードアダプターごと完全に取り外してください。カードだけを取り外して、カードアダプターが本機に残っていると、正しく動作しなくなることがあります。
- 画像の表示中やプリント中に、メモリーカードを取り外さないでください。データが消えたり、故障の原因になることがあります。

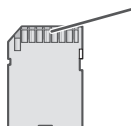
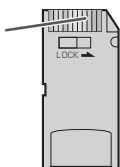
メモリーカード／USB機器の使用上のご注意

■ 正しい挿入方向をご確認のうえご使用ください

間違ったご使用は、本機やメモリーカードの破損や故障の原因になることがあります。

端子面を下にして挿入してください

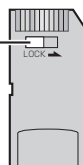
■ データの読み込みや書き込み中（緑色のランプが点滅しているとき）に、カードを抜いたり電源を切らないでください。

メモリーカード内のデータが消えたり壊れたりすることがあります。

■ 端子部には手や金属で触れないでください。

故障の原因になることがあります。

■ メモリーカードの書き込み禁止について

メモリーカードやUSBメモリーには、書き込み禁止スイッチが付いているものがあります。スイッチを「LOCK」に入れると、データの書き込みができなくなります。
データの書き込みをするときは、スイッチを元に戻してください。

詳しくは、メモリーカードやUSBメモリーの取扱説明書をご覧ください。

例）

メモリーカード／USB機器の使用上のご注意

■ **強い衝撃を与えたり、曲げたり、落としたりしないでください。**

■ **分解したり改造したりしないでください。**

■ **高温多湿の場所やホコリの多い場所、腐食性のガスが発生するような場所での使用・保管はしないでください。**

■ **水に濡らさないでください。**
メモリーカードやUSBメモリーが故障したり、内部のデータが消えたり壊れたりする原因になることがあります。

■ **大切なデータは、パソコンなどでバックアップを取っておくことをおすすめします。**

■ **メモリーカード・USB機器は大切にお使いください**
メモリーカード・USB機器の登録内容は、使いかたを誤ったときや、事故や故障によって、消失または変化してしまうことがあります。大切なデータは控えをとっておかれることをおすすめします（パソコンへコピーするなど）。

なお、データが消失または変化した場合の損害につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

仕様

仕様変更などにより、図や内容が一部異なる場合があります。ご了承ください。

プリンター

形名	HN-PP100
プリント方式	昇華型熱転写プリント方式 （オーバーコート付）
プリント解像度	300 × 300dpi
画像処理	1ドットあたり256階調×3色 （イエロー、マゼンダ、シアン）
インク	専用インクカートリッジ
用紙サイズ	Lサイズ： 89 × 127 mm ポストカードサイズ： 101.6 × 152.4 mm
プリント領域	フチあり（上下左右　約3mm） Lサイズ： 83 × 121 mm ポストカードサイズ： 95.6 × 146.4 mm フチなし Lサイズ： 89 × 127 mm ポストカードサイズ： 101.6 × 152.4 mm
プリント可能なファイルフォーマット	JPEGファイル （DCF2.0準拠、Exif2.2.1準拠、JFIF）
最大画素数	8,000 × 8,000 ドット
入出力端子	●HDMI × 1 ●USB端子 USB 2.0（フルスピード） シリーズA× 1 ●メモリーカードスロット： ・スロット1※ SDカードスロット × 1 メモリースティック スロット× 1 ・スロット2 コンパクトフラッシュ カードスロット × 1 ・スロット3 SDカードスロット × 1
赤外線通信	IrSS™
ペーパーカセット容量	20枚 (Lサイズ、ポストカードサイズ併用)
寸法	約234.5（幅）× 205（奥行） × 89（高さ）mm
質量	約2.0kg（本体のみ）
電源	ＡＣ100Ｖ±10Ｖ50／60Hz
消費電力	プリント時　：80 W テレビ表示時：10W 待機時　　　：約0.7W
使用環境	温度　5℃～35℃ 相対湿度　30%～80%RH

※ スロット1のSDカードスロットとメモリースティックスロットは、同時に使用できません。

別売品／消耗品について

別売品／消耗品として、次のものを用意しています。
必ず当社の純正品のフォトペーパーやインクカートリッジをお使いください。 なお、価格などは予告なく変更することがありますので、ご了承ください。
別売品／消耗品のご注文は、お買いあげの販売店へお申し付けください。
もしお近くでご購入できない場合は、シャープのショッピングサイト
「いい暮らしストア」（ https://store.sharp.co.jp/ ）でもお買い求めいただけます。

フォトプリントパック

形名	フォトペーパー	インクカートリッジ	希望小売価格
HN-S1L040	Lサイズ 20枚×2袋	Lサイズ 40枚用×1個	オープン価格
HN-S1L120	Lサイズ 20枚×6袋	Lサイズ 40枚用×3個	オープン価格
HN-S1P040	ポストカードサイズ 20枚×2袋	ポストカードサイズ 40枚用×1個	オープン価格

フォトプレーヤー用スターターキット
フォトプリントパック（HN-S1L040）に、HDMIケーブルをセットにしています。

形名	フォトペーパー	インクカートリッジ	HDMIケーブル	希望小売価格
HN-SKPP01	Lサイズ 20枚×2袋	Lサイズ 40枚用×1個	2m	オープン価格

用語集

■ DPOF

デジタルカメラの記録フォーマットの一つで、撮影した画像に、デジタルカメラでプリントする画像や枚数を設定して記録することができます。
保存された設定は、DPOFに対応したデジタルプリントサービスや家庭用のプリンターを使うときに、記録された設定でプリントできるので、便利です。

■ Exif

デジタルカメラ用の画像ファイルの規格で、撮影した画像に、撮影日時や解像度などの情報を記録したり、縮小画像(サムネイル)を記録することができます。
本機の一覧画面で使用している縮小画像は、Exifで保存されているものを使用しています。

■ マスストレージモード

デジタルカメラなどのUSB機器を接続するとき、メモリーカードのようにパソコンなどでデータをやり取りできるようにするモードです。
特別なソフトやドライバーなどを使用せずにやり取りができるようになります。本機でUSB機器を使用する場合は、マスストレージモードに設定しないと認識できません。

■ IrSS™（IrSimpleShot™）

赤外線通信の規格の一つで、高速赤外線通信の規格であるIrSimple™ 1.0に準拠の片方向通信方式です。
相手側の応答を待たずに送信できるため、再送信などで時間がかかることが少ない反面、相手側が受信できていなくても送信が完了することがあります。

■ HDMI

（High-Definition Multimedia Interface）
HDMIとは、対応したデジタル機器の間で、映像や音声を1本のケーブルで送ることができるインターフェースです。高品質な映像や音声を送ることができます。
また、HDMI CEC（Consumer Electronics Control）に対応している機器をHDMIケーブルで接続すると、接続された機器どうしを制御することができます。本機では、テレビのリモコンを使って本機の操作を行ったり、本機の電源を入れてテレビの電源を自動で入れたりすることができます。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書（裏表紙、91 ページ）

- **保証期間…お買いあげの日から1年間です。**
  保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

補修用性能部品の保有期間

- 当社はフォトプレーヤーの補修用性能部品を製品の製造打切後、7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

お客様相談センターのご案内

修理・お取扱い・お手入れについての「ご相談」ならびに「ご依頼」および、万一、製品による事故が発生した場合は、下記窓口にお問い合わせください。
電話番号をお確かめのうえ、お間違いのないようにおかけください。
FAX送信される場合は、製品の形名やお問い合わせ内容のご記入をお願いいたします。

●製品の形名

HN-PP100（エイチ エヌ ピーピー）

http://www.sharp.co.jp/support/

使い方や修理のご相談

【お客様相談センター】

0120 - 663 - 700

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間
●月曜～土曜：9:00～18:00
●日曜・祝日：9:00～17:00
（年末年始を除く）

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

東日本相談室	〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
電話：043 - 351 - 1822	FAX：043 - 299 - 8280
西日本相談室	〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72
電話：06 - 6792 - 1583	FAX：06 - 6792 - 5993

修理を依頼されるときは

●「こんなときは」（☞ 68～78ページ）をご確認ください。
それでも異常があるときは使用をやめて、必ず電源コードのプラグを抜いてお客様相談センターにご連絡ください。
● 故障や電池消耗等による損失についての補償は致しかねますのでご容赦ください。

保証期間中

●修理に際しましては保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

●修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。

修理料金のしくみ

●修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

さくいん

英　文

あ　行

か　行

さ　行

た　行

は　行

ま　行

や　行

ら　行

保証書

無料修理規定

1. 取扱説明書・本体注意ラベルなどの注意書にしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。

2. 保証期間内でも、次の場合には有料修理となります。
   (イ) 本書のご提示がない場合。
   (ロ) 本書にお買いあげ年月日・お客様名・販売店名の記入がない場合、または字句を書き換えられた場合。
   (ハ) 使用上の誤り、または不当な修理や改造による故障・損傷。
   (ニ) お買いあげ後の取付場所の移動、または落下などによる故障・損傷。
   (ホ) 火災・公害・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）、および地震・雷・風水害その他天災地変および塩害、ガス害（硫化ガスなど）など、外部に原因がある故障・損傷。
   (ヘ) 一般家庭用以外（例えば業務用）に使用された場合の故障・損傷。
   (ト) 消耗部品（電池）が損耗し、取り替えが必要な場合。
   (チ) 電池の液漏れによる故障・損傷。

3. 本書は日本国内においてのみ有効です。

● この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがいましてこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、および、それ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などにつきましておわかりにならない場合は、シャープお客様相談センターにお問い合わせください。

● 保証期間経過後の修理または補修用性能部品の保有期間につきまして、詳しくは86ページをご覧ください。

▶▶▶

パソコン

シャープ　お問い合わせ

http://www.sharp.co.jp/support/

【お客様相談センター】

0120 - 663 - 700

携帯・PHS OK

携帯電話・PHSからもご利用いただけます。

受付時間
●月曜～土曜：9:00～18:00
●日曜・祝日：9:00～17:00
（年末年始を除く）

■IP電話などからフリーダイヤルサービスをご利用いただけない場合は…

東日本相談室	〒261-8520　千葉県千葉市美浜区中瀬1-9-2
電話：043 - 351 - 1822	FAX：043 - 299 - 8280
西日本相談室	〒581-8585　大阪府八尾市北亀井町3-1-72
電話：06 - 6792 - 1583	FAX：06 - 6792 - 5993

シャープ株式会社

本　　　　　　　　　　社　〒545−8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号
情報システム事業本部　〒639−1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492番地

Printed in Malaysia
HN-PP100 08L③ TINSJ4678XHZB